

資料1

令和元年度 アルザにいがた主催事業実施状況

◆は、企画委員担当講座

No.	事業名・講座名	回数	テーマ・内容（開催日）	対象・募集人数	応募者数	延参加者数	参考内訳		平均参加者数	保育
							男	女		
◆ 1	女性の生き方講座 1	3	ピンチをヒントに変えるママの処方箋 (7/4・24人 7/11・24人 7/18・20人)	子育てに関心のある女性30人 【保育15人】	32人	68人	0	68	22.7人	31
2	男性の生き方講座 (子育て期)	3	パパを応援！家族みんなのハッピータイム (7/13・22人 7/20・24人 7/27・12人)	子育て中の父親20人 7/13は妻、7/20は子参加 【保育15人】	14人	58人	40	18	19.3人	13
◆ 3	女性の生き方講座 2	2	『わたし』を生きる ～夫や子どもがいてもいなくても～ (10/5・27人 10/12台風により中止 (12/21に延期))	女性30人 【保育10人】	人	人			0.0人	
4	働く女性の生き方講座	3	ママのための起業応援セミナー (1/22 1/29 2/5)	女性20人 【保育15人】	人	人			0.0人	
◆ 5	男性の生き方(定年期)講座	2	より良く生きる～人生100年をコーディネート～ (1/23 1/30)	定年前後の男性30人 【保育5人】	人	人			0.0人	
◆ 6	ジェンダーで社会を考える講座	3	現代の生きづらさと向き合う (12/1 12/8 12/15)	30人 【保育5人】	人	人			0.0人	
7	再就職支援講座	2	ママのための再就職応援セミナー (7/3・14人 7/10・10人)	結婚や育児などで退職した女性15人 【保育15人】	14人	24人	0	24	12.0人	20
8	保育者養成講座	5	保育者養成講座 講義・グループワーク (9/5・9人 9/11・8人 9/18・8人 9/25・8人 11/25) 保育実習(2回)	公民館・アルザにいがたなどで保育者として活動したい市民12人	10人	人	0		0.0人	
							欠席者はレポート提出で出席とする			
9	相談室連携講座①	5	私を大切にするためのカウンセリング講座 1 (5/24・32人 5/31・29人 6/7・22人 6/14・28人 6/21・28人)	女性30人 【保育15人】	45人	139人	0	139	27.8人	26
10	相談室連携講座②	5	私を大切にするためのカウンセリング講座 2 (11/15～12/13)	女性30人 【保育15人】	人	人			0.0人	
11	相談に携わる方のための講座	1	～被害者支援の一環としての～ DV加害者更生プログラムの現在(いま) (9/13・63人)	各種相談に携わっている方 50人【保育5人】	63人	63人	11	52	63.0人	1
12	男女共同参画講座 1	1	女性議員が増えれば社会は変わる?! (10/26・16人)	30人 【保育5人】	23人	16人	6	10	16.0人	
13	男女共同参画講座 2	1	企画中	100人 【保育10人】	人	人			0.0人	
									講座参加者数	368

14	登録団体交流会	2	第1回(7/28) 登録団体活動事例発表(NPO法人 子ども・人権 ネット CAPにいがた) グループワーク(ホワイトボードミーティング®の手法を使い、男女共同参画について考える)	23団体 21人						0
15			第2回	団体 人						0
	情報啓発紙「アルザ」	4	年4回 発行(7月、10月発行済み)	7・10・1月号 各1,000部発行 3月号 1,500部発行 (市内各公民館・県女性センターほか)						
	アルザフォーラム		アルザフォーラム2019「女らしさ、男らしさととらわれず 自分を生きる」開催期間11/9～17 □基調講演(11/9) 小島慶子さん □分科会1「夫婦で運動!夫婦で話す!～バランスボールエクササイズと妊娠・出産・未来のこと～」(11/17) □分科会2「仕事も私生活も欲張る～Work×Life×SocialでHybrid人生～」(11/5) □DVD上映会(11/16) ワークショップ(20企画)、 各区男女共同参画地域推進員企画事業							

講座プログラム

- 事業名：令和元年度 女性の生き方講座 1
 □講座タイトル：「ピンチをヒントに変えるママの処方箋」
 □対象・定員：子育てに関心のある女性 30 人
 □保育：15 人

学習目標		1. 親と子の自己肯定感を高める 2. 自分の境界線を知って、心地よい人間関係を作る 3. メンター制度を知り、相談者を持つことにより問題解決を目指す			
行動計画		2-2-2, 4-2-1, 5-2-2			
回	日時	タイトル	内容	方法	講師・助言者
1	7/4 (木) 10:00 ～ 12:00	子どもへの言葉のかけ方・接し方 ～子育てを楽しむヒント～	(ねらい) 親と子の自己肯定感を高める (内 容) ・ポジティブな言葉がけの重要性 ・子どもの自己肯定感を高めるヒント ・自分自身も自己肯定感を高めるヒント ・子育てを楽しむ秘訣	講義・ (グループワーク)	今井 進太郎さん にいがた子育て応援団 トキっ子くらぶ 代表
2	7/11 (木) 10:00 ～ 12:00	人との境界線 ～心地よい人間関係を作る ヒント～	(ねらい) 自分の境界線を知って、心地よい人間関係を作る (内 容) ・境界線について学ぶ ・自分の境界線を知る ・境界線を破られた時の対処法 (=心の護身術) ・心地よい人間関係を作るヒントを学ぶ	講義	佐藤 美奈子さん Little Rainbow 「女性のためのこころの Care 講座」ファシリテーター
3	7/18 (木) 10:00 ～ 12:00	「メンター」を知ろう ～悩んだ時に話せる人はいるか？～	(ねらい) メンター制度を知り、相談者を持つことにより問題解決を目指す (内 容) ・身近にメンターをもつことの大切さを学び、人間関係や生き方を少し楽しくするヒントをつかむ ・相互支援の関係性を作りながら、ミニメンタリングを体験する →振り返り	講義・ グループワーク	山田 節子さん 株式会社マナーズ代表取締役 NPO 法人新潟キャリアコンサルタント協会 理事長

参加
無料

保育
あり

ピンチをヒントに変える

しよほうせん ママの処方箋



イライラ、ピリピリしがちな「子育て」・複雑な「人間関係」の悩みを自分らしく、楽しく生活していくためのヒントを学ぶ講座です。

7/4
(木)

10時～12時

『子どもへの言葉のかけ方・接し方』
～子育てを楽しむヒント～

講師：今井進太郎さん

(にいがた子育て応援団 トキっ子くらぶ代表)

7/11
(木)

10時～12時

『人との境界線』
～心地よい人間関係を作るヒント～

講師：佐藤美奈子さん

(Little Rainbow「女性のためのこころのCare
講座」ファシリテーター)

7/18
(木)

10時～12時

『メンターを知ろう』
～悩んだ時に話せる人はいる？～

講師：山田節子さん

(株式会社マナーズ 代表取締役
NPO 法人 新潟キャリアコンサルタント協会 理事長)

締切
6月24日
(月)

- 会場 アルザにいがた (万代市民会館 3階)
- 定員 子育てに関心のある女性 30人 (応募多数の場合は抽選)
- 申込み 電話 (246-7713) または「かんたん申込み」(詳細は裏面)
- 保育 15人 生後6カ月から就学前まで (要予約・無料)

講師紹介



今井進太郎さん いいがた子育て応援団 トキっ子くらぶ代表

長岡市生まれ。慶應義塾大学経済学部を卒業後、マーケティングのコンサルティング会社の勤務を経て、2006年に販売・営業支援を行うグローバルマーケティング株式会社を設立。2007年春より、新潟県内で子育て家庭優待カードの運営や子育てイベントを行う「トキっ子くらぶ」を創設。トキっ子くらぶの会員は約8万世帯、子育て家庭を応援するお店は1100店舗以上に及ぶ。



佐藤美奈子さん Little Rainbow「女性のためのこころのCare講座」ファシリテーター

第1子を出産後に女性センターでジェンダーについて学んだことがきっかけで、女性のための相談支援活動・子どもの悩みに寄り添う活動に携わっている。若者の就労支援や生活困窮者自立支援に従事する傍ら、2008年よりDV・トラウマなどを抱える女性を対象に「女性のためのこころのCare講座」を継続開催中。



山田節子さん 株式会社マナーズ 代表取締役・NPO法人新潟キャリアコンサルタント協会 理事長

佐渡市生まれ。1999年より、人材育成コンサルタント。2013年(株)マナーズを設立。現在、主に新潟県内の企業にて、階層別研修、接客研修、医療機関での接遇研修、メンタリングマネジメント研修等を行う。また、個人でのスキルアップ、キャリアカウンセリングを行うセミナールームを開設、若年者の就労支援事業に携わる。

【申込み方法】

締切
6月24日
(月)

■アルザにいがた 電話：025-246-7713■

月曜日～金曜日 8:30～17:30

■かんたん申込み■

携帯から⇒ 右の二次元バーコードを読み取ると
「かんたん申込み」画面につながります



PCから⇒ 新潟市役所HP内<アルザにいがた>→<新着情報>
の講座募集情報から「かんたん申込み」画面につながります

アルザにいがた



問い合わせ



〒950-0082
新潟市中央区東万代町9-1(万代市民会館3F)

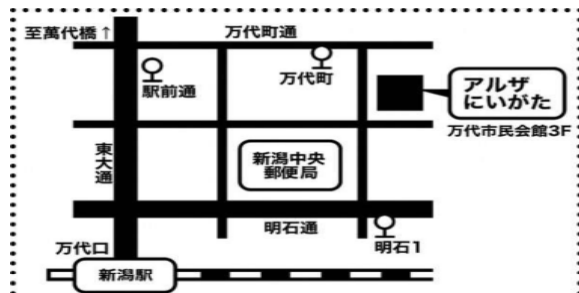
TEL:025-246-7713

FAX 025-246-8080

E-mail alza@city.niigata.lg.jp



アルザにいがたHP



◆新潟駅から徒歩7分。駐車場がありません。周辺の有料駐車場をご利用になるか公共交通機関でお越しください。

女性の生き方講座①「ピンチをヒントに変えるママの処方箋」アンケート結果

回数	日にち	テーマ・講師	受講者数 (保育人数)
第1回	7/4	「子どもへの言葉のかけ方・接し方」 ～子育てを楽しむヒント～ 講師:今井進太郎さん(にいがた子育て 応援団 トキっ子くらぶ代表)	24人 (11)
第2回	7/11	「人との境界線」～心地よい人間関係を作るヒント～ 講師:佐藤美奈子さん(LittleRainbow 「女性のためのこころのCare講座」ファシリ テーター	24人 (9)
第3回	7/18	「メンターを知ろう」～悩んだ時に話せる人はいる?～ 講師:山田節子さん(株式会社マナーズ 代表取締役・NPO法人新潟キャリアコンサル tant協会理事長)	20人 (11)

◆応募総数: 32人
◆受講者数: 29人
◆延べ参加人数: 68人
◆平均受講者数: 22人
◆アンケート回答者数: 20人

問1 講座はいかがでしたか?

満足度 **85.0%**

【感想】

<第1回>

- ・自己開示や相手を理解する事の大切さを感じた。
- ・とてもいいお話が聞けてよかった。肯定的ストロークを全然できていないことに気付いて、少しでも取り入れられたらと思った。グループのみんなで色んな話をできてよかった。
- ・肯定的ストロークを心がけたい。相手を認めて、感謝をしあえる関係を築きたい。
- ・参加させてもらって、沢山の方の話を聞くことができ、前と後との自分の気持ちが変わることができたり、スッキリすることができて良かった。
- ・肯定的ストロークのグループワークの時に、「ママだって感謝されたい。褒められたいよね」とポロッと意見が出た。まず自分の承認欲求が満たされないと、家族を褒めるのも大変。
- ・グチはOK。でもその後どうしたら良いか? 解決策を考えることが大事だという事が気づかされた。
- ・これからの長い子育て期間を有意義に過ごせるヒントをたくさんもらった。
- ・かしこまった内容ではなく身近に感じる内容で、子育てのヒントに気付けた時間だった。ポジティブシャワー、とても嬉しい気持ちになった。ありがとうございました。

<第2回>

- ・自分の中を見つめ直すことができる大事な時間となった。すぐに実践できる内容を教えていただけてとても助かった。ありがとうございました。
- ・最近の家庭でのモヤモヤの原因が、境界線を侵害されているせいとわかった。壊れたレコード作戦、実践してみたいと思う。
- ・私はいつも境界線の壁で自分を囲って、他人を寄せつけず一匹狼で生きてきた。実際のその生き方が楽で良かったが、子どもを育てる上でもう少し柔軟性を持たないとなあ自分なりのオプションを見つける必要性を感じた。
- ・題名にひかれて受講した。自分の心の中を見つけるヒント、きっかけができた。可視化できて良かった。
- ・心の護身術が役立った。レジュメに沿った内容がマニュアル的に感じ少し残念だった。
- ・自分を守るためにすべきことをたくさん教えていただいた。逆に夫や子どもの境界線を侵していないかな…と振り返るきっかけになった。

・エピソードを挟みながらのお話はとてもわかりやすく聞きやすかった。心の護身術、具体的に教えていただき理解しやすかった。いろんな場面で使えそうでより良い人間関係に役立てたい。

・DVの話だったり、講師の日常の話になったり例え話に一貫性がなくピンとこない内容だった。今回のテーマが「ママの処方箋」とのことなので、もっとママ友、パート先の人間関係、義父母との関係について心の護身術の所を中心に話をお聞きしたかった。

・私は娘に干渉気味なので、将来娘との境界線に気を付けようと思った。

・ロールプレイですごくわかりやすかった。

<第3回>

・メンタリングの発見シートをすることで、整理することができることを知った。

・「聴いてから話す」技術を磨いていきたい。メンターに出会うだけでなく将来メンターにもなりたいたいと思った時間だった。

・自分がメンター・メンティどちらも体験することができいい経験になった。

・ワークを通してメンターにとってもいいアドバイスを頂いた。参加してとても良かった。

・メンターと出会うことで自分の悩みなどの改善で一步踏み出せることができ、向上できるんだと思った。

・メンターの話から傾聴への話がいまいちつながらなかったが、2人1組のワークは、自分のありがたい姿が分かり気持ちがスッキリした。

・ティーチング・カウンセリング・コーチング、今までそれぞれの役割がよくわかっていなかったが、よくわかった。誰かのメンターになりたいと思った。

・子育て中に必要な内容ではなかった。いずれ社会復帰した時には役に立つだろうが、今私が向き合っているのは幼児。メンティ・メンターの関係は未だ必要ない。

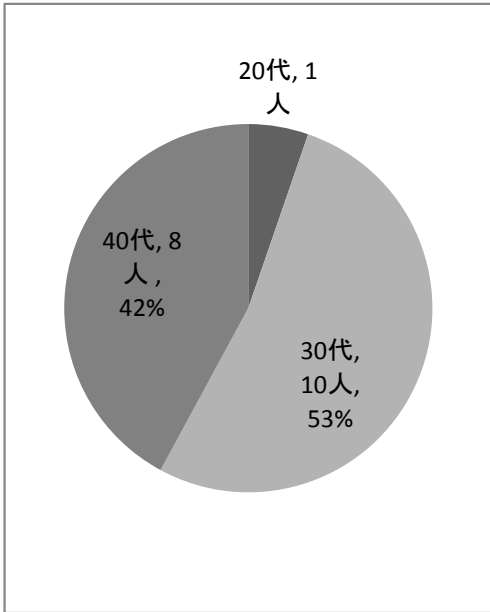
・メンターという言葉は初めて聞いた。シートを参考に自分自身で見える化する作業、これから活用していきたい。

・悩んだ時に話せる人を見つけるような内容だと思ったので、思っていたのとは違ったが、それはそれとしておもしろい内容だった。子育て中で相談できる人は誰だろう？そこを知りたかった。

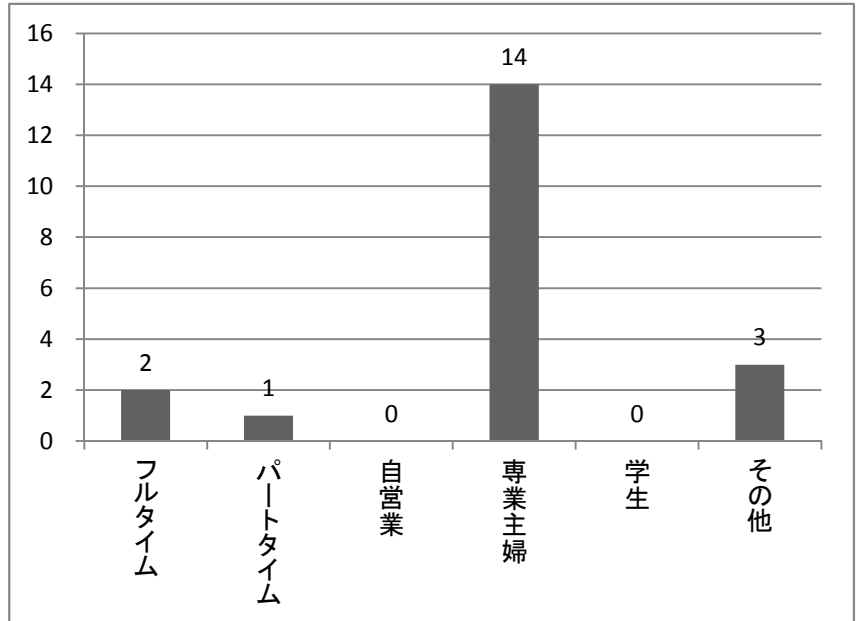
・一番ためになる講座だった

・ワークのやり方がよくわからなかった人が多いと思った。でも講義の内容は大変参考になり面白かった。また聴きたい。

問3 あなたの年代は？

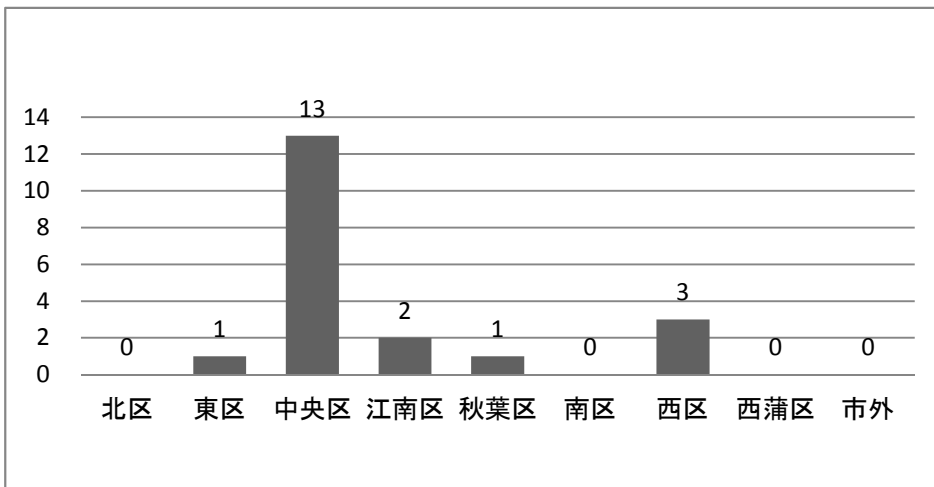


問4 あなたの現在の状況をお聞かせください

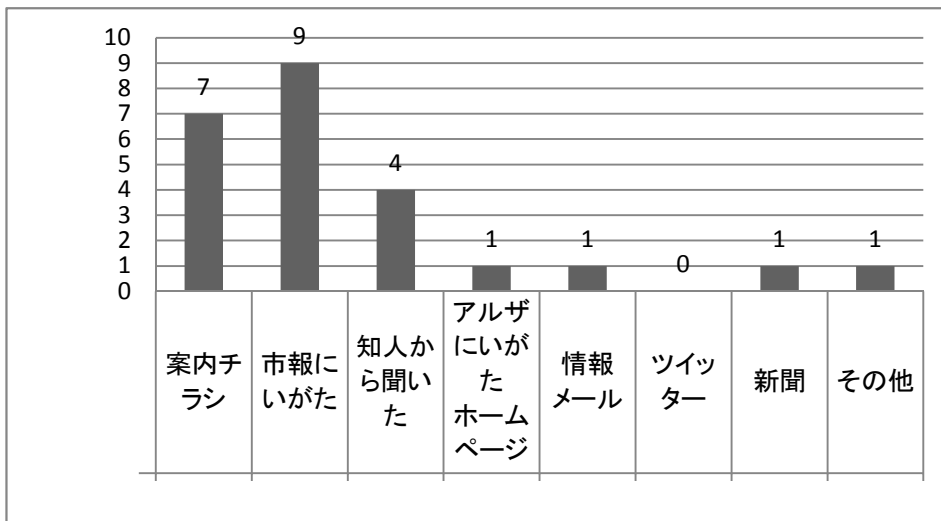


<その他>
・育休中

問5 あなたのお住まいは？

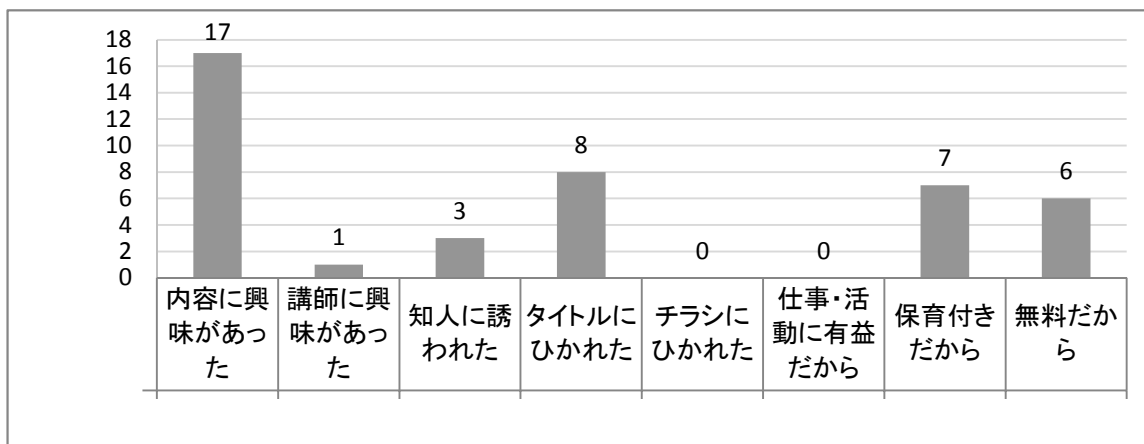


問6 今回の講座を何でお知りになりましたか？(複数回答可)

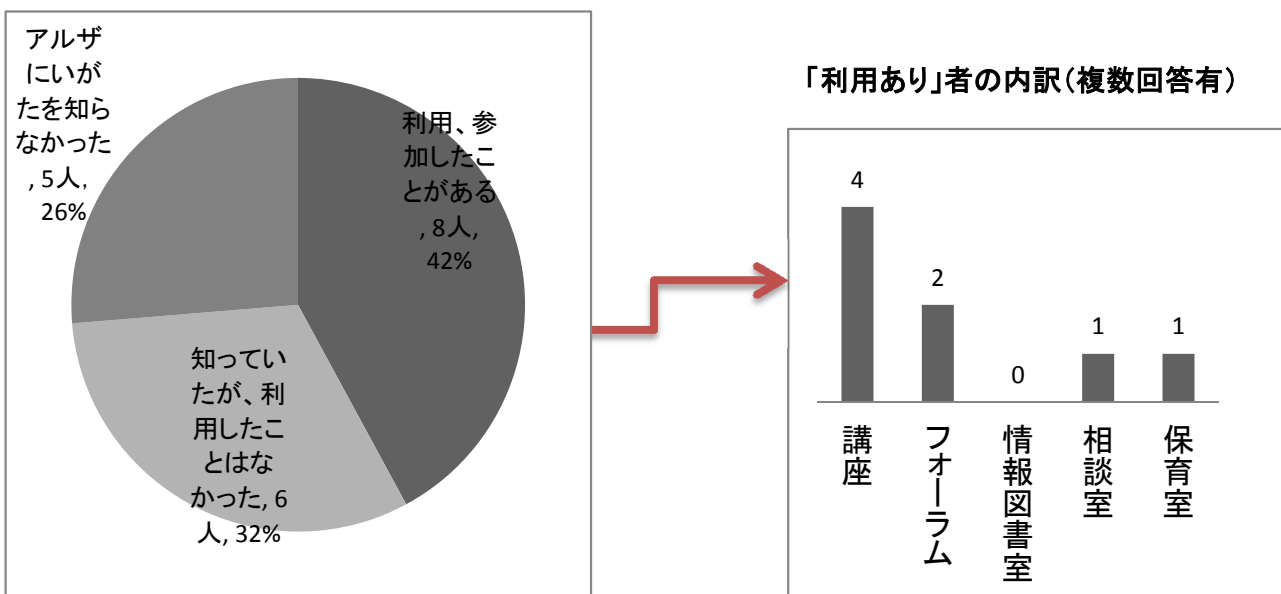


<チラシ入手場所>
・公民館
・知人から
・新潟市ホームページ
・支援センター

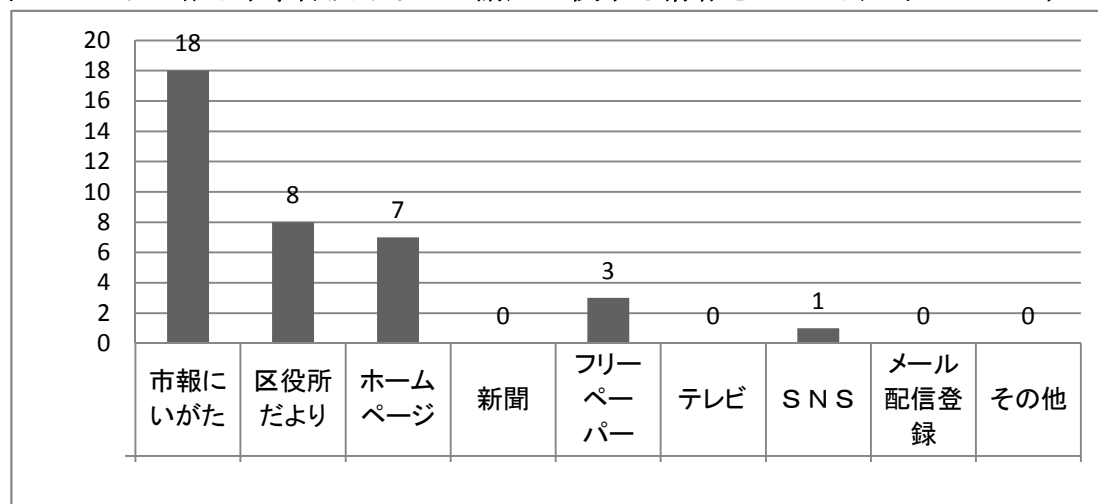
問7 参加された動機は何ですか？(複数回答可)



問8 今回以前にアルザにいがたを利用したことはありますか？



問9 アルザに限らず、普段あなたは講座に関する情報をどこから入手していますか？



問10 今後参加してみたい講座やセミナー聞いてみたい講師。

「アルザにいがた」についてご意見ご感想など

- ・コーチング・コミュニケーションについて・自分のことを考える時間
- ・ママのための、自分のことを考える、向き合う講座はまたあると嬉しい。
- ・アンガーマネジメント、ファイナンシャルプランナーの話もある講座
- ・保育付きというのが子育てをしている側としてはとても助かるので、もっとたくさんあると積極的に利用したいと思う。
- ・無料駐車場がないのでとても来にくい。小さな子供をつれてバス電車は厳しい。
- ・女性の働き方（子どもとのコミュニケーション方法、忙しい中どのように接すれば…）
- ・産後クライシス
- ・ママじゃない人もいると思うので、その方向けの講座もお願いしたい。

講座を振り返って（企画委員反省会より）

【1回目】

- ・講義に慣れている講師で、世代が参加者と近いのでとてもわかりやすかった。

【2回目】

- ・DVの話が多くでてきて（講座の意図とは違う）、違和感を感じた人がいたと思う。
- ・届いた人には深く届いた内容だった。

【3回目】

- ・メンター・メンティの関係性を体験できて良かった。メンターも話を聞くことで過去の自分を認めることができる効果がある。
- ・グループワークの時間配分とやり方がわかりにくいところがあった。

【まとめ】

- ・タイトルをより短く、内容とリンクするものにする。（市報にタイトルが掲載されず「子育て講座」となった）
- ・子育ての悩みを持つ30歳代女性は「つながりたい」という意識があるので、継続性のある講座を試みるのも良い（月1回で半年間など）。講座で何かを学ぶだけではなく、ただ話をするという回を設けても良い。（企画委員や職員がファシリテーターをする。）

講座プログラム

- 事業名：令和元年度 男性の生き方(子育て期)講座
 □講座タイトル：パパを応援！家族みんなのハッピータイム
 □対象：首のすわった4カ月頃から抱っこ卒業（概ね2歳）までのお子様を育てている男性
 □定員：20人 応募多数の場合は抽選
 □保育：15人

学習目標	家事・育児・介護などへの女性へ偏重を解消し、男性も女性も活躍できる社会が、幸せにつながることを理解する。				
行動計画	1-1-1、1-3-1、4-1-3、4-2-1 女性活躍推進計画1(3)②、2(1)②				
回	日時	タイトル	内容	方法	講師・助言者
1	7/13 (土) 10:00 ┆ 12:00	お互いを理解してパパ力UPのコミュニケーション術	<ul style="list-style-type: none"> 性別役割分担意識の解消 夫に育児参加を促すコミュニケーション術 	講義 グループワーク	アトリエチャイブ 代表 ちやい文々さん
2	7/20 (土) 10:00 ┆ 12:00	パパだって寝かしつけ、赤ちゃんスヤスヤ、運動不足解消にも！	<ul style="list-style-type: none"> ベビーダンスを習得し、育児参加を促進する 	実習	(一社)日本ベビーダンス協会認定 ベビーダンスインストラクター 千原由佳さん
3	7/27 (土) 10:00 ┆ 12:00	悩めるパパのモヤモヤ解消～ここだけのぶっちゃけ本音トーク～	<ul style="list-style-type: none"> 男性の家事育児の参加促進 男性の柔軟な生き方について 	ワークショップ	ファザーリング・ジャパンにいがた事務局長 小平勝志さん ファザーリング・ジャパンにいがた 荒木隆幸さん

- ※参加者 1回目 男性+パートナー
 2回目 男性+子
 3回目 男性のみ

参加
無料 保育
あり

パパを応援!!

家族みんなの

ハッピータイム

各回 10:00~12:00

7/13 土

知っていたら役に立つ!

お互いを理解して
パパカUPの
コミュニケーション術

講師：ちやい文々さん

パパとパートナーで参加

7/20 土

ベビーダンスに挑戦!

パパだって寝かしつけ、
赤ちゃんスヤスヤ、
運動不足解消にも!

講師：千原 由佳さん

パパと赤ちゃんで参加

7/27 土

他のパパはどうなの?

悩めるパパのモヤモヤ解消!
~ここだけのぶっちゃけ本音トーク~

講師：小平 勝志さん
荒木 隆幸さん

パパのみ参加

子育て中の
パパ向け講座です!

<会場>

新潟市男女共同参画推進センター
「アルザにいがた」(万代市民会館内)

<対象者>

首のすわった生後4ヶ月頃から抱っこ卒業(概ね2歳未満)までのお子様の父親

<定員>

20組 応募多数の場合は抽選

※全3回参加し、パートナーも参加できる方優先
保育15人 生後6か月から就学前まで

<申込み方法>

裏面参照

注目の講師紹介は裏面をチェック→

～講師紹介～



コミュニケーションクリエイター
子育てエッセイスト
ちあい文々 さん

1月13日

多様性人権啓発トレーナー、男女脳差理解によるダイバーシティコミュニケーション・インストラクター、アートディレクター、イラストレーターなどマルチに活動中。テレビ・ラジオのコメンテーターとしても出演。著書/「子育ては泣き・笑い・八起き」幻冬舎

(一社)日本ベビーダンス協会認定インストラクター
千原 由佳 さん

1月20日

3歳より、35年以上、多種多様なダンスを楽しむ。自身の子育て中の夜泣き経験から生まれた、歌って踊って寝かしつけ。後に小児科医などを顧問に迎え安全面にこだわって開発されたプログラム「ベビーダンス」を知り、共感。子連れで養成講座を受講し、資格取得。



ファザーリング・ジャパンにいがた (FJN) 事務局長
小平 勝志 さん

1月27日

「子どもが生まれ、父親になったら、仕事も育児も両立しながら楽しんで生きていきたい」というコンセプトのもと、ワークライフバランスや父親の働き方改革推進、父親の交流イベントを開催。9歳と2歳の娘の父。



ファザーリング・ジャパンにいがた (FJN)
荒木 隆幸 さん

子育てフェスタ 2019 実行委員。アカペラサークルハモろう亭代表。育休取得経験 2 回、働きながら家事・育児を行う 1 男 2 女の父。

お申込み方法

締切 7月1日(月)

■申込 「かんたん申込み」
または 電話でアルザにいがた

■保育15人 生後6カ月から就学前まで
定員を超えた場合抽選



携帯
スマホから⇒

右の二次元バーコードを読み取ると
「かんたん申込み」画面につながります



アルザにいがた

PCから⇒

新潟市役所HP内<アルザにいがた>→<新着情報>
の講座募集情報から「かんたん申込み」画面につながります

問い合わせ



〒950-0082
新潟市中央区東万代町9-1(万代市民会館3F)
TEL:025-246-7713
FAX 025-246-8080
E-mail alza@city.niigata.lg.jp

アルザにいがたHP



◆新潟駅から徒歩7分。駐車場がありません。周辺の有料駐車場をご利用になるか公共交通機関でお越しください。

パパを応援！家族みんなのハッピータイム

<定員20人 申込者数 14人 アンケート提出 12人>

	日時	タイトル	講師	参加者数			保育数
				父親	母親	子	
1回目	7月13日(土) 10:00～12:00	お互いを理解してパパ力UP のコミュニケーション術	ちやい文々さん コミュニケーションクリ エーター	11	11	/	7
2回目	7月20日(土) 10:00～12:00	パパだって寝かしつけ、赤 ちゃんスヤスヤ、運動不足 解消にも！	千原由佳さん 日本ベビーダンス協会 認定インストラクター	12	/	12	1
3回目	7月27日(土) 10:00～12:00	悩めるパパのモヤモヤ解 消！～ここだけのぶっちゃ け本音トーク～	小平勝志さん 荒木隆幸さん ファザーリング・ジャパン にいがた	12	/	/	5

講座全体をとおして

満足度 95.8 %

講座の感想

【1回目】

《父親》

- 本当のためになる講座をありがとうございました。今後には是非生かしていきたいと思いま
す。
- ありがとうございました。コミュニケーションスキル、とてもためになりました。意識してコミュ
ニケーションとりにいきます。当たり前のことではない、感謝の気持ちを大切にして過ごしてい
きます。
- 家庭、子育て、いったん立ち止まって考えるいい機会となりました。ありがとうございました。
- コミュニケーションについて気づかないことが多くあることが分かり、とてもこれからの子育
てに役立つ内容でした。実践していきたいと思えます。
- 夫から妻へのメッセージをさせられて大変照れくさかったけれど、胸がいっぱいになり、涙
があふれてきました。次回も楽しみにしています。
- 勉強になりました。気持ちが楽になったお話もあり、大変良かったです。ありがとうございました。
平均65点を毎日目指します。

《母親》

- これからの子育て、ダイバーシティの視点を大切にしながら、夫婦で協力しながら頑張っ
ていきたいと思えます。
- 以前よりasshや著書も読ませて頂き、楽しみにしていたのですが、実際にお話を聞けて、
とても良かったです。最後のラブレターも、パパから感謝の気持ちを伝えてもらい、泣きそう
になりました。今日のことは忘れず、これからも二人で頑張りたいと思えます。
- 参加できてよかったです。分かっていたけど、もっと相手の話を聴こう、伝え方もトゲトゲ
せずに伝えようと思えました。

・ワークを交えてとても分かりやすかったです。これからの夫婦関係、子どもとの関係に大いに生かせるコミュニケーション術を教えていただけてとてもいい時間でした。ありがとうございました。

・ちやい文々さんの講座は前から気になっていたもので、今日受けることができ嬉しかったです。日々のたまっていたものが講座と最後の手紙で全て出てさっぱりできました！ありがとうございました。

・心が開放されて、涙があふれ出ました。自分に余裕がないと、相手を傷つけてしまうような言葉を発してしまうこと。これから変わっていこうと思いました。世界に1組だけの自分たち夫婦、そして子供を含めた家族を作っていこうと思います。

【2回目】

・楽しい時間をありがとうございました。ただ子どもをあやすだけではなく、楽しく子どもと家族と一緒に、そんな気持ちを大切にできることを改めて教えて頂いた気がします。

・とても楽しい運動でした。日頃運動する機会がないので、子どもと一緒に運動できて楽しかったです。

・娘とゆっくり過ごすことができました。楽しい時間でした。家でダンスして娘が寝てくれるといいな。ありがとうございました。

・今日一日ありがとうございました。楽しいベビーダンスの時間をたっぷり子どもと味わえました。子どもも心地よかったのかすぐに寝ました。帰ったら奥さんに教えてあげます。そして自宅でも実践したいと思いました。

・本日はありがとうございました。楽しかったです。腰に気を付けながら、飛行機やダンスを試みたいと思います。

・ダンス中にぐっすり寝ました。すごい！！自宅でも実践を続けていきたいです。ありがとうございました。

・ダンスだけでなく、歌あそび等楽しませていただきました。

・ベビーダンスのステップを踏んでいるときに子どもが寝てくれた。とても効果を感じた。家でも歌を歌ったり、リズムを取りながら遊んでいたのも、今後も続けていきたい。子どもと遊びながら、改めて顔を近くで見てもかわいいと感じました。

・とても楽しい時間を過ごせました。寝かしつけには困ってなかったのですが、バリエーションが増え、妻も息子が嬉しいと思います。今日の練習中、息子はスヤスヤと気持ちよさそうに眠っていました。その後のギュッとした1分間大切にしますし、妻にも伝え、やってもらいます。ありがとうございました。

【3回目】

・いろいろなパパの意見を聞けるためになった。今後は自分発信でいろんなイベント事に参加しようと思った。

・上司の意識が大事だと思いました。

・同世代の同じ悩みがある方々と共通のテーマで語り合えたので様々な気づきがあり良かったです。

・お二人の話もすごく楽しくて、来てよかったです。

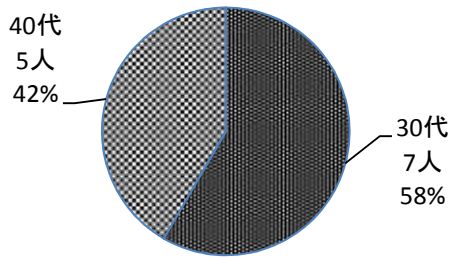
・参加者の人たちと悩みを共有して、参考になることが多くてよかった。

・なかなか他の方と話す機会がなかったので、いろんな意見を吸収できてよかった。仕事の効率化によって育児ができる時間を増やしていきたい。

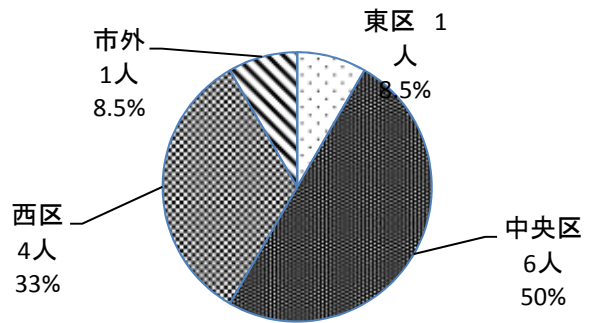
・育児以外で仕事内容の共有ができたりなどが良かったです。

- いろんな父親サイドの話を聞いて楽しかったです。時間があっという間でした。
- 様々な業種の方の子育てを聞いて参考になりました。
- 悩みを共有、ことばにできて良かった。父も母も外で情報交換するとストレス解消となる。
- パパたちの仕事、残業の状況、その解消方法についてヒントをたくさんもらえて良かった。

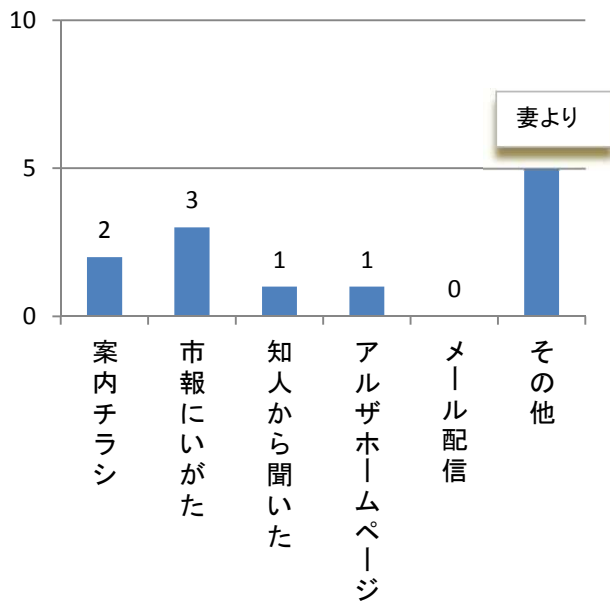
年代をお聞かせ下さい。



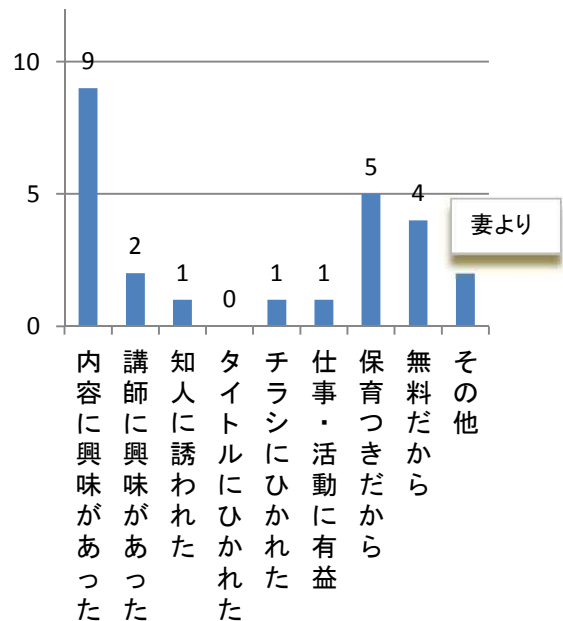
お住まいは？



講座を何でお知りになりましたか？（複数回答）



参加された動機は何ですか？（複数回答）

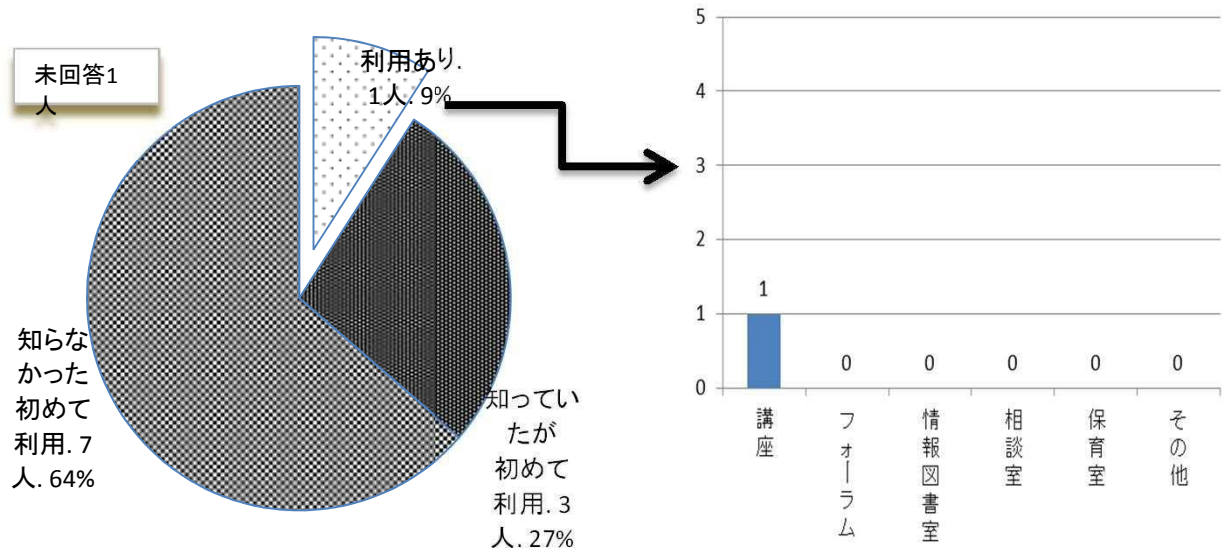


講座全体を通しての意見記入欄

- 全体を通して楽しかったです。2回目のダンスは子どもも心地よかったのか満足してました。
- ダンス講座日、復習できる方法(振り、動きの書かれた紙など)があると良かったです。
- 講師の方々の実体験に基づいた話を最初にしていただいたので非常に内容が身に入りました。
- 楽しかったです。いろいろなパパさんがいて刺激になりました。

- 職場環境の改善が進まないのは大きいです。企業側だけでは進まないで、行政側からのプッシュなどを強めてほしいです。
- 自分にはまだまだやれることがあるので、いろんな多くの関わりを子どもとして、一緒にいれる時間を長くしたい。
- もっといろいろな話を聞き、したかったです。

今回の講座以前にアルザにいがたを利用されたことがありますか？



「利用あり」者の内訳

今後企画してほしい内容や講師、またアルザにいがた全体について

- またお二人(3回目講座)の話の講座があれば楽しみにしています。ありがとうございました。
- ファザーリングジャパンの話を妻にも聞かせてあげたい。
- 子どもの成長にあわせて、また講座に参加したいです。
- アルザにいがたのことを今回初めて知った。機会があったらまた他の講座も参加したい。

講座プログラム

- 事業名：令和元年度 再就職支援講座
- 講座タイトル：ママのための再就職応援セミナー
- 対象・定員：結婚や育児などで退職し、再就職を考えている女性 15人
- 保育：15人

学習目標	再就職への不安を乗り越え、自分らしい働き方ができるよう支援する				
行動計画	1-1-1 男女共同参画推進のための意識啓発 3-2-2 女性の職業能力の開発支援と就業支援 (女性活躍推進計画1-(2)-③)				
回	日時	タイトル	内容	方法	講師・助言者
1	7/3 (水) 10:00 ┆ 12:00	自分らしさに 目を向ける	自分のキャリアを振り返り、『自分らしさ』について考える	講義 グループ ワーク	若槻彩子さん キャリアコン サルタント
2	7/10 (水) 10:00 ┆ 12:00	これからの人 生を考える	自分に合う仕事・生き方について考え、キャリアプランを描く		

※本講座受講後、マザーズハローワーク新潟主催講座への参加を促す

※9月下旬に、同施設の保育園・幼稚園利用説明会がある

※令和2年4月の就職を見据えた講座内容とする

ママのための 再就職応援セミナー

参加
無料

保育
あり

「私の“自分らしさ”って何だろう？」
「私に合う仕事、私に合う働き方って何だろう？」
そんな不安、モヤモヤを抱えるママの新たな一歩を応援します。
自分らしさに目を向けて、あなたと家族の将来を考えましょう！

※雇用保険受給者の方は、求職活動実績となります。

7月3日(水) 10:00~12:00

キャリアを振り返る

～自分らしさに目を向けて～

家事と育児に追われる日々の中で、改めて「自分らしさ」に目を向けてみませんか？
あなたの今と、これまでの経験を振り返りながら『自分らしさ』『ありたい自分』について考えてみましょう。

7月10日(水) 10:00~12:00

わたしに合う仕事の探し方

～キャリアデザイン～

あなたの今と、経験の振り返りから見えてきた『自分らしさ』『ありたい自分』を大切に、自分と家族の将来の姿をイメージしながら、あなたに合う仕事、あなたらしい生き方、働き方について考えてみましょう。

■申込締切 6月21日(金)

- 会場 アルザにいがた
- 定員 15人(※応募多数の場合は抽選)
- 保育 15人(※6か月からの就学前児)
- 対象 結婚や育児などを機に退職し、再就職を考えている概ね20代から40代女性
- 申込 裏面をご覧ください

わかつき あやこ

講師 若槻 彩子 さん

Wcareer Office 代表 キャリアコンサルタント
地元出版社、リクルート勤務、専業主婦期間を経て Wcareer Office 設立。
現在は9歳双子+4歳児の母&キャリアコンサルタントとして、
キャリアカウンセリングや各種研修・講演など、学生、女性、企業を
中心としたキャリア支援を行なう。(https://wcareer.jimdo.com/)



昨年度の参加者の声

ゆっくり自分と向き合っ
て、気持ちが前向きになり
ました。

今まで言われたことのない自
分がわかりました。自分に何
ができるか幅が広がった気が
します。

5、10年後に向けて、今
すべきことを見つけられま
した。

漠然とした不安が
すっきりしました。

申込み方法

◆お電話 025-246-7713 月曜日～金曜日 8:30～17:30

◆かんたん申込み



スマートフォン・
携帯から⇒

右の二次元バーコードを読み取ると
「かんたん申込み」画面につながります



PCから⇒

新潟市役所HP内<アルザにいがた>→<新着情報>
の講座募集情報から「かんたん申込み」画面につながります

アルザにいがた



◆受講の可否はハガキでお知らせします。

問い合わせ



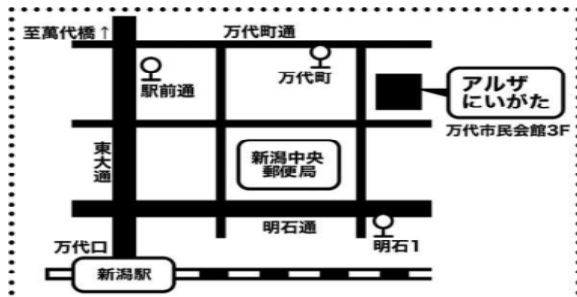
新潟市男女共同参画推進センター

〒950-0082
新潟市中央区東万代町9-1(万代市民会館3F)
TEL:025-246-7713



FAX 025-246-8080
E-mail alza@city.niigata.lg.jp

アルザにいがたHP



◆新潟駅から徒歩7分。駐車
場がありません。周辺の有料
駐車場をご利用になるか公共
交通機関でお越しください。

令和元年度 再就職支援講座

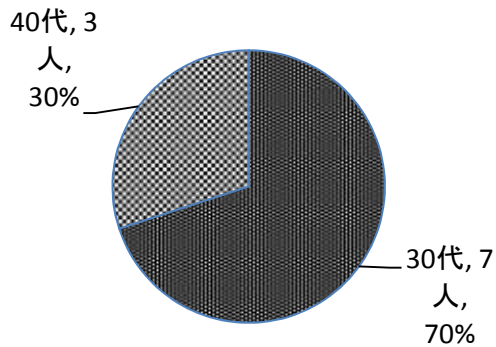
ママのための再就職応援セミナー

講師:キャリアコンサルタント 若槻 彩子

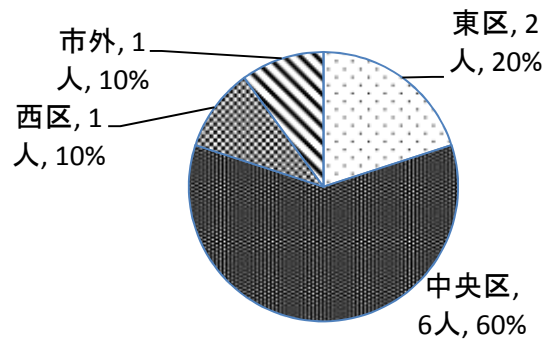
<定員15人 申込者数 14人 アンケート提出 10名>

	日時	タイトル	参加者数	保育数
1回目	7月3日(水) 10:00~12:00	自分のキャリアをふり返る	14	12
2回目	7月10日(水) 10:00~12:00	わたしに合う仕事の探し方	10	8

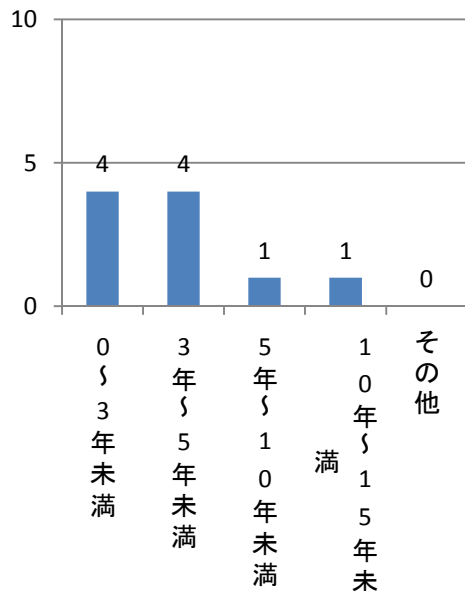
問1 年代をお聞かせ下さい。



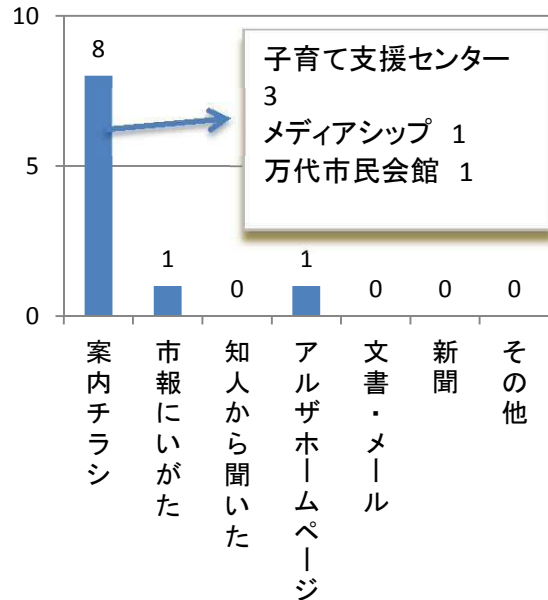
問2 お住まいは？



問3 あなたの仕事をしていない期間は？



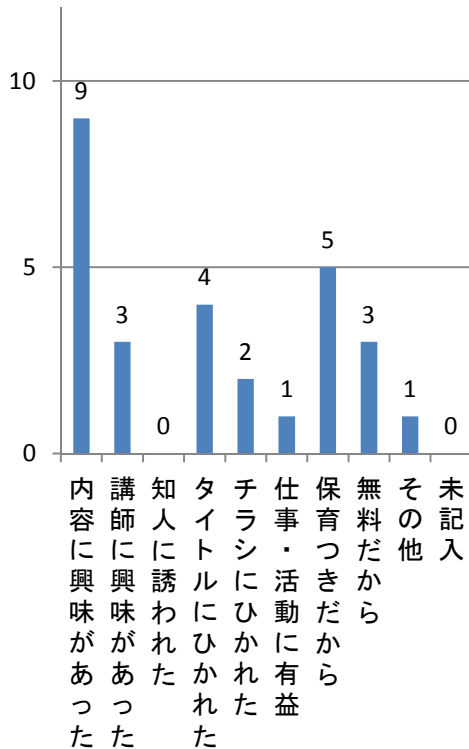
問4 講座を何でお知りになりましたか？(複数回答)



問5 参加された動機は何ですか？
(複数回答)

問6 講座全体を通していかがですか？

満足度 92.0 %



問6 講座の感想・意見記入欄

<第1回目>

- ・みなさんの話を聞いて共感できることが多く、私だけじゃないんだと勇気をもらいました。こんな自分と向き合うことなんて初めてです。
- ・あらためて自分のことを考える機会は新鮮でした。
- ・同じママさんの話を聞いて共感したり発見があったりしました。子どもを預けることで、普段考えないことをじっくり考えることができました。
- ・忘れていた仕事をしていた頃の事を思い出しました。
- ・自分の過去を振り返ることができて、とても有意義な時間でした。皆さんの貴重な経験も聞けて楽しかったです。
- ・自分らしさ、ありがたい自分と向き合うことができて良かったです。
- ・自分は何をしたいんだろう？と考えに来たのですが、グループの皆さんのお話を聞くのがとても楽しく、気づきになりました。次回も楽しみです。
- ・久しぶりに自分のことを考えた時間でした。自分のことを言葉にするだけでなく、他の人の話も聞くことができて良かったです。
- ・セミナーを通じて、前職の辛い経験が自分に残した良い影響に気づかされた。
- ・実は前の仕事にしっかりとやりがいを感じていたのかもしれないと思った。

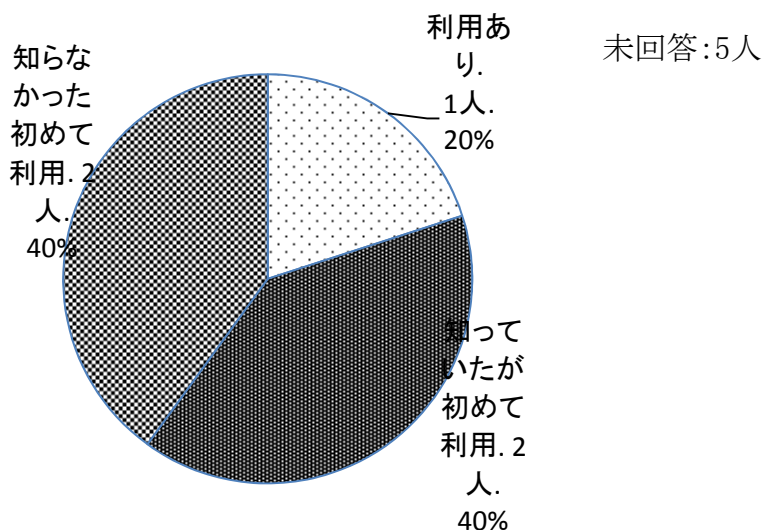
<講座開始前と終了後でどのような意識の変化がありましたか？>

- ・今具体的に何をすべきかがみえました。
- ・前職にやりがいを感じていたのかもしれないと気づかされました。
- ・「働かなきゃ！」と使命感にがんじがらめでした。まずはタイミングを見て、考えてから行動に移したいです。
- ・とても前向きになれました。
- ・今の自分を大切にすることを知った。
- ・仕事をしていた頃の自分を思い出し、仕事がしたいと思えた。
- ・講義のような感じで、ここまで参加型だと思わなかったですが、良い機会となりました。
- ・自分と同じママさんの話を聞いて、救われました。子育て中の若槻さんのお話、エピソードが聞いて良かったです。
- ・何十年ぶりに自分を深く掘り下げられて、それだけでも重要でした。

<この講座について、意見や感想を自由にお書きください。>

- ・悩んでいるのは自分だけじゃないと分かりました。
- ・他の方とお話もできて楽しかった。
- ・働き方は様々で、自分に合うものを探していきたいです。
- ・グループワークが多用されていて楽しかった。
- ・保育の都合上なのかもしれませんが、もう少し時間が長くても良いと思いました。考えて、書いて、話す時間、全て足りなかったです。
- ・もっとどんな働き方が合っているのか考える、教えてもらう時間がほしかった。
- ・前向きに頑張れそうです。ありがとうございました。
- ・とても有意義な時間で、とても良いセミナーでした。

問7 今回の講座以前にアルザにいがたを利用されたことがありますか？



問8 「女性が働く」ことについて今後企画してほしい内容や講師、またアルザにいがた全体について

- ・また参加したいです。
- ・家事の効率の良いやり方・1日のタイムスケジュール、育児
- ・保育があるので助かる。

講座プログラム

- 事業名：令和元年度 相談室連携講座
講座タイトル：「私を大切にするためのカウンセリング講座 1」
対象：女性 30 人
定員：30 人 応募多数の場合は抽選
保育：15 人

学習目標		自分を信頼する力を回復し、自分も相手も大切にする関係づくりを実践的に学ぶ機会とする			
行動計画		1-1-1			
回	日時	タイトル	内容	方法	講師・助言者
1	5/24 (金) 10:00 ∩ 12:00	カウンセリングとは	女性のためのメンタルヘルスについて学ぶ	講義と グループ ワーク	NPO 法人 新潟フェミニストカ ウンセリングセンタ ーまど 代表 荻野茂子さん (認定フェミニストカウンセラー)
2	5/31 (金) 10:00 ∩ 12:00	私を大切にするとは… ①	カウンセリングスキルを学ぶ		NPO 法人 新潟フェミニストカ ウンセリングセンタ ーまど 石橋明子さん 寺崎泰子さん (フェミニストカウンセリング・アドボカイト)
3	6/7 (金) 10:00 ∩ 12:00	私を大切にするとは… ②	私と向き合う (自己史)		NPO 法人 新潟フェミニストカ ウンセリングセンタ ーまど 石橋明子さん 蓮池イミ子さん
4	6/14 (金) 10:00 ∩ 12:00	私を大切にするとは… ③	私と向き合う (自己史)		
5	6/21 (金) 10:00 ∩ 12:00	新しい私への出発	心の憲章		NPO 法人 新潟フェミニストカ ウンセリングセンタ ーまど 寺崎泰子さん

参加無料 **連続講座** **保育あり**

私を大切にするための

カウンセリング講座 1

自分を信頼する力を回復し、自分も相手も大切にする関係づくりを実践的に学ぶ講座です。

講師 NPO 法人 新潟フェミニストカウンセリングセンター まど カウンセラー

各回 講義 & グループワーク

回	日程	テーマ・内容	講師
1	5月24日(金) 10:00~12:00	カウンセリングとは… 女性のためのメンタルヘルス	代表 認定フェミニストカウンセラー 荻野 茂子さん
2	5月31日(金) 10:00~12:00	私を大切にするととは…① カウンセリングスキルを学ぶ	石橋 明子さん 寺崎 泰子さん
3	6月7日(金) 10:00~12:00	私を大切にするととは…② 私と向き合う(自己史)	石橋 明子さん 蓮池イミ子さん
4	6月14日(金) 10:00~12:00	私を大切にするととは…③ 私と向き合う(自己史)	石橋 明子さん 蓮池イミ子さん
5	6月21日(金) 10:00~12:00	新しい私への出発 心の憲章	フェミニストカウンセリング・アドヴァイザー 寺崎 泰子さん

会場

アルザにいがた (万代市民会館3階)

定員

女性30人

※応募多数の場合抽選

保育

定員15人 (6か月以上未就学児) 要事前申込

申込み

電話、もしくは「かんたん申込み」

※詳しくは裏面をご覧ください。

締切

5月13日(月) 必着

問い合わせ



〒950-0082
新潟市中央区東万代町9-1 (万代市民会館3F)

TEL:025-246-7713

FAX 025-246-8080

E-mail alza@city.niigata.lg.jp



アルザにいがた



◆新潟駅から徒歩7分。駐車場がありません。周辺の有料駐車場をご利用になるか公共交通機関でお越しください。

【 申込み方法 】



切
5月13日
(月)

◆アルザにいがた 電話：246-7713

*月曜日～金曜日 8：30～17：30

◆かんたん申込み

スマートフォンから⇒ 右の二次元バーコードを読み取ると
「かんたん申込み」画面につながります



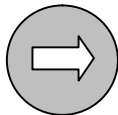
PCから⇒ 新潟市役所HP内<アルザにいがた>→<新着情報>
の講座募集情報から「かんたん申込み」画面につながります

アルザにいがた

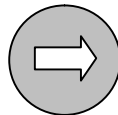


お申込みから受講までの流れ

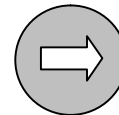
講座のご案内



お電話
または
かんたん申込み



ハガキでお知らせ



受講開始



5月13日(月)締切

5月15日(水)頃

アルザにいがた 相談室のご案内

こころの相談

- 電話相談
025-245-0545
水・日曜 午前10時～午後4時
(受付：午後3時半まで)
金曜 午後2時～午後8時
(受付：午後7時半まで)
- 面接相談【予約制】
まずは、電話相談から始めてください。

女性のこころとからだ 専門相談

【予約制】
025-246-7713
第2水曜 午後2時～5時

Twitter 始めました♪

下記二次元コードを読み込んで「アルザにいがた」の
フォロー、リツイート、いいね よろしくおねがいます
\講座情報等をお届けします/



令和元年度 アルザにいがた主催講座アンケート集計結果
【私を大切にするためのカウンセリング講座1】

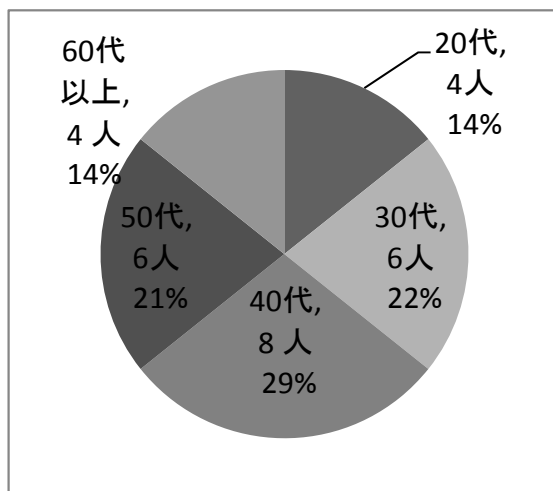
回数	日にち	テーマ・内容	受講者数	保育
第1回	5/24	「カウンセリングとは・・・」 ■女性のためのメンタルヘルス	32	6
第2回	5/31	「私を大切にするととは・・・①」 ■カウンセリングスキルを学ぶ	29	5
第3回	6/7	「私を大切にするととは・・・②」 ■私と向き合う(自己史)	22	5
第4回	6/14	「私を大切にするととは・・・③」 ■私と向き合う(自己史)	28	6
第5回	6/21	「新しい私への出発」 ■心の憲章	28	4

- ◆応募総数:45
- ◆受講者数:33
- ◆延べ参加人数:139
- ◆平均受講者数:28
- ◆アンケート回答者数:28

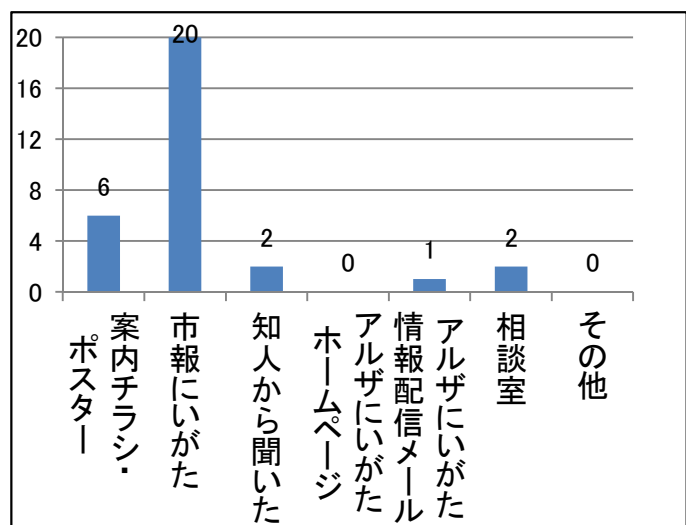
※ 女性30人定員(36名に増)、各回金曜日10:00～12:00開催

【講師】	NPO法人 新潟フェミニストカウンセリングセンター まど
第1回	荻野茂子さん(まど 代表、認定フェミニストカウンセラー)
第2回	石橋明子さん(カウンセラー) 寺崎泰子さん(フェミニストカウンセリング アドヴォケイター)
第3・4回	石橋明子さん(カウンセラー) 蓮池イミ子さん(カウンセラー)
第5回	寺崎泰子さん(フェミニストカウンセリング アドヴォケイター)

問1 あなたの年代は？

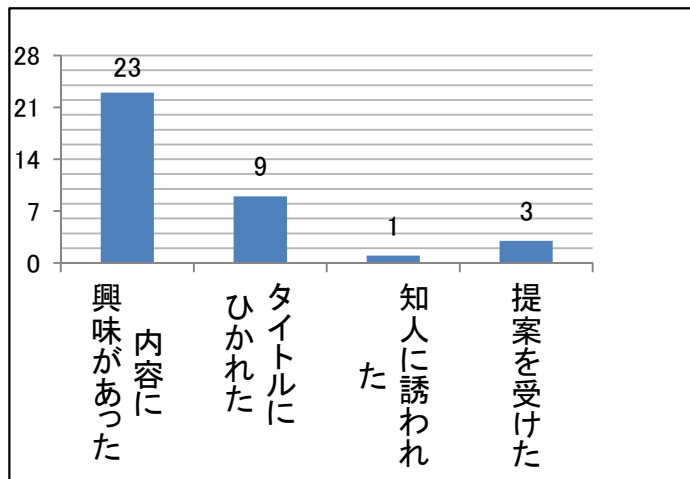


問2 今回の講座を何で知ったか？(複数回答)



<チラシ入手場所>
アルザにいがた

問3 参加の動機は何か？(複数回答)



<提案者>

- ・相談室カウンセラー
- ・姉

問4 講座全体を通してどうだったか？

満足度 **85.7%**

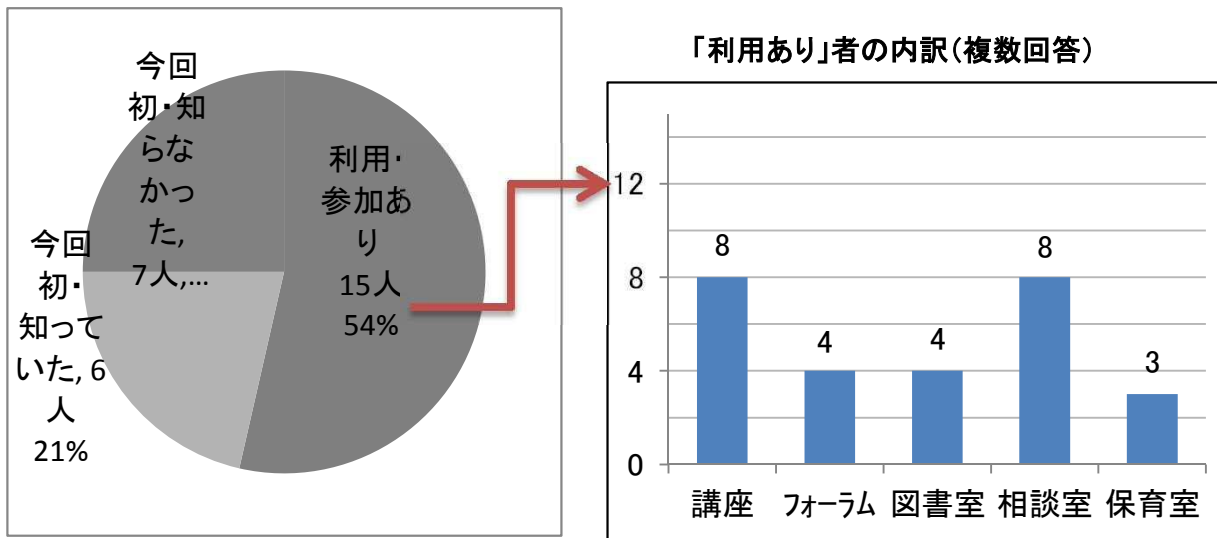
<理由・感想>

- ・とてもわかりやすく毎週楽しみだった。参加させて頂き本当に良かった。
- ・自分だけかと思ってモヤモヤしていたことが大なり小なり皆似たようなことを思っていると知って安心した。
- ・いろいろな方(参加者含め)の話が聞けてためになった。自己史も久しぶりに自分を見つめ直すきっかけになった。
- ・今まで子育てママ向けの講座をいくつか受講したが、他の何より一番心にスッと入ってきて自分を好きになっていけそう。父との関係で悩んでいたので自分をもっと許してあげられそう。11月のパート2にも参加したい。
- ・教育カウンセラーを学んでおりカウンセリングの技術を学んでみたくて申し込んだ。全く違う講座だった。人生を振り返ることができたのは良かった。
- ・自己史の発表を通じて、自分が感じている事や悩んでいることが、他の人も同じように感じているところがあると感じられたことは良かった。
- ・悩みの背景に気づくことができた。
- ・ワークをすることにより、考えること、共有することができ、内容が深くなった。
- ・他の方々のお話を聞いたり交流できたのが良かった。でも全体での発表は恥ずかしい。
- ・自己史の発表が大変でしたが聞いてもらう体験ができて良かった。
- ・専門的なことを学べて良かった。他の人の人生の話や意見を聞くことができて良かった。
- ・心のもやもやが少し薄くなった気がする。
- ・いつもカウンセリングを受ける側だったが、カウンセリングの仕組みを少し知ることができた。
- ・自分1人で悩んで苦しいといつも思っていたが、いろいろな人も悩んだり、それぞれ考え方があってそのままの自分で良いんだと言ってもらえて気持ちが軽くなった。
- ・大変勉強になった。また勉強したいと感じた。若い人も高齢者も話し合いができ良かった。
- ・”女性のために”というタイトルにふさわしい内容だった。
- ・発表する場が多く緊張したが、グループの人がみんな優しく、自分を語るのが楽しく感じた。
- ・シェアの時にうるさくて話が聞き取れなかった。集中できなかった。

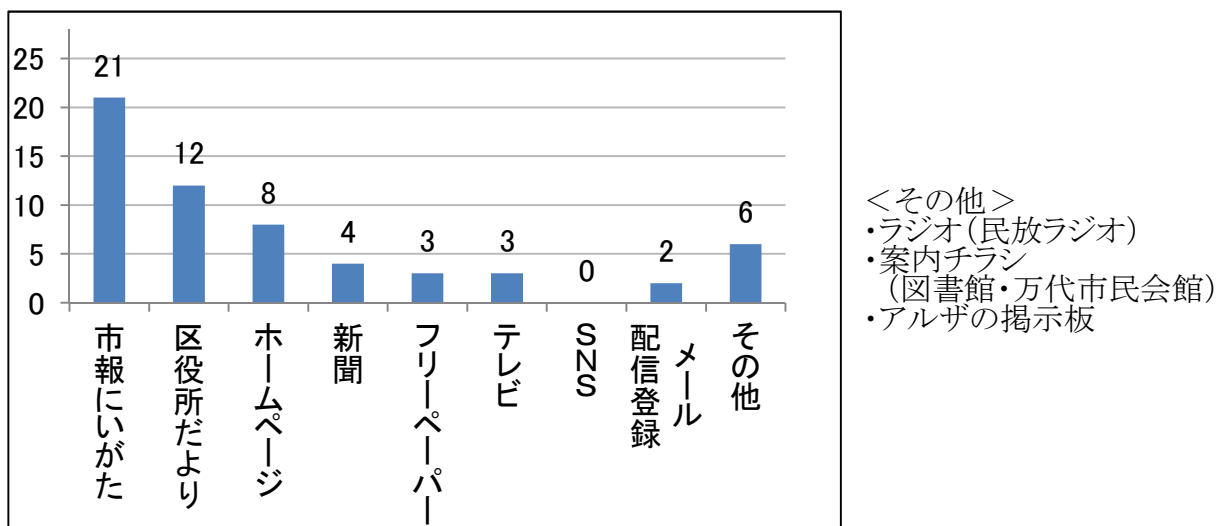
問5 講座の受講前、受講後で自身に変化はあったか？

- ・自分が忙しい時に子ども達が話かけて来た時にはしっかりと話を聞くようになった。義母との関係の中でできる、できないをはっきり言えるようになった。学校へ行けない息子の気持ちに寄り添えるようになってきた。
- ・幼少時代から父に「悪い娘」「口答えばかりして」と手をあげられてきた。そのせいか人の目ばかり気にして生きてきて、いつも苦しかった。
- ・自分の感情を気にするようになった。まだよくわからないが、時間がかかることなのだと思う。
- ・カウンセリングは受容・傾聴であり、自身を主体として語るのではないことを学んだ。自分の縛りを解放していいのだという気持ちになった。
- ・変化と感じられるほど大きなものではないが、色々な人の話を聴くことで自分とは違う考え方、捉え方に出会えて参考になった。
- ・自己史に興味がでた。気にしないようになれる気がする。
- ・自分は自分であって良い、と改めて思った。
- ・自分を今以上に大切にできた。
- ・自分を優先していいという考え方が今までなかったので、これからは自分に正直に生きていきたいと思った。
- ・人と接する際に感じていた苦痛がやわらぎ、楽しいと思える時間が増えた。
- ・人との距離、DVや虐待について学ぶことができた。少し元気がでた。自己を見直すことができた。
- ・人の話を聞くように心掛けている。自分のかせを少しずつはずして行こうと思う。
- ・人の話をじっくり聞くのが苦手だったが、まずじっくり聞く→共感することで相手に安心感をみれるようになり、私の印象が少し柔らかくなった気がする。
- ・今まで自分はダメだ、良くない、変えなきゃと思っていたが、色々な方の価値観に触れて、自分はそんなに变じゃないかなと安心感が出た。
- ・最後まで人の話に耳を傾け、聞き切る意識を持てるようになった。
- ・自分がとても軽く、楽になれた。
- ・私自身心を改善しないとと思った。若い方と会えお話を伺い、知ることができ大変良かった。
- ・人とシェアすることの大切さを意識できた。
- ・自分を生きづらくしている原因がわかって心がスッキリした。自分の気持ちを大切にしたいと思った。
- ・人それぞれ悩みは違うが、心の不安や葛藤は似ていると思った。色々な人とシェアできて心が楽になった。
- ・他人と自分の境界を引く、自分のありのままの思い、感情を認めることができていると改めて気づかされた。自分を大切にしたい、他人も大切にしたいの意味は、嫌いな人や自分とは違う考えの人も認めることで、それができないのは自分を大切に尊重することができていないからだと思った。

問6 今回の講座以前にアルザにいがたを利用したことがあるか？



問7 アルザに限らず、「講座」に関する情報をどこから入手しているか？(複数回答)



問8 男女共同参画について、今後どのような内容の講座に参加したいか？またアルザにいがたについての意見

【アルザについて】

- ・心地よかった
- ・駐車場がないので来にくい。近隣の有料駐車場と提携して無料または割引処理等の対策をしてほしい。
- ・駐車場、駐車券の発行があると助かる。
- ・このような自分の感情と向き合える機会はとても貴重だと思う。カウンセリング講座2も期待している。
- ・カウンセリング講座1から2へとつなげてほしい。とても大切な機会だった。

【講座】

- ・「自分探し」「趣味探し」「好きなことの見つけ方」
- ・男性向けのカウンセリング講座
- ・子どもに寄り添ってきた福井県の心療内科のドクター(女性)
- ・アサーショントレーニング講座
- ・「8050問題」「結婚しない・できない問題」
- ・不登校の子どもへの対応やゲーム・スマホ依存について
- ・自分の自信のつけ方講座

講座プログラム

- 事業名：令和元年度 相談に携わる方のための講座
 □講座タイトル：～被害者支援の一環としての～
 DV加害者更生プログラムの現在(いま)
 □対象：行政や民間などの各種相談窓口の相談担当者等
 □定員：50人 応募多数の場合は抽選
 □保育：5人

学習目標	・各種相談に応じている機関や団体の相談担当者が、ジェンダーの視点を持って、相談者の人権に配慮しながら対応していくことの重要性を学ぶ。			
行動計画	1-1-1、6-1-1-1			
回	日時	内容	方法	講師・助言者
1	9/13 (金) 13:30 ～ 15:30	DVを解決していくためには、被害者に対する手厚い支援が欠かせない。しかし、被害者支援のみでは終わりはない。そこで、負の連鎖防止のための、加害者に対する脱暴力のための仕組み“DV加害者更生プログラム”の現在を知る機会とする。	講義	中村正さん (立命館大学大学院人間科学研究科教授／産業社会学部教授)

参加
無料

保育
あり

～被害者支援の一環としての～

DV加害者更生プログラムの現在

いま

講師: 中村 正 さん

(立命館大学大学院人間科学研究科
教授/産業社会学部教授)

9月13日(金)

午後1時30分～3時30分

DVを解決していくためには、被害者に対する手厚い支援が欠かせません。しかし、被害者支援のみでは終わりは来ません。

そこで、今回講座では、加害者に対する脱暴力のための仕組み“DV加害者更生プログラム”について知り、負の連鎖防止に繋げていきます。

対象 各種相談に携わっている方(優先)
関心のある方

定員 50人(応募多数の場合抽選)

保育 5人(6カ月以上未就学児)

会場 万代市民会館4階
403・404大研修室

申込 電話・FAX・かんたん申込みのいずれ
かでアルザにいがたまで(詳細裏面)

締切 9月2日(月)必着

主催

アルザにいがた

新潟市男女共同参画推進センター

〒950-0082

新潟市中央区東万代町9-1(万代市民会館3F)

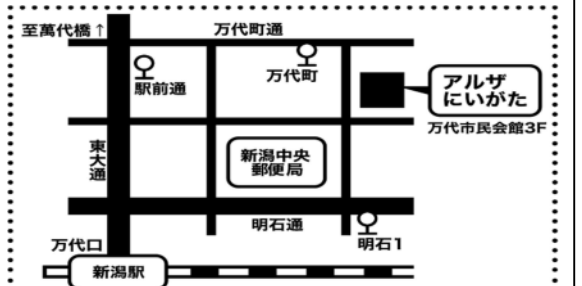
TEL:025-246-7713

FAX 025-246-8080

E-mail alza@city.niigata.lg.jp



アルザにいがた HP



◆新潟駅から徒歩7分。駐車場がありません。周辺の有料駐車場をご利用になるか公共交通機関でお越しください。

NPO法人

新潟フェミニストカウンセリングセンター まど

講師プロフィール

中村 正さん (立命館大学大学院人間科学研究科教授／産業社会学部教授)



専攻は社会病理学、臨床社会学・社会臨床学。大阪府内の児童相談所と連携し、子ども虐待で介入された家族への脱暴力の面談・グループワークを実施する「男親塾」の主宰等、実践をしながら男性の暴力問題について研究している。

また、大阪市児童相談所・大阪府児童相談所・堺市児童相談所での虐待親面談と家族再統合実践、DV 加害男性等の男性問題相談、京都市男女共同参画センター男性相談スーパーバイザーも務めている。著書は『「男らしさ」からの自由』、『家庭内暴力を乗り越える』他多数。

かんたん申込みの方法



スマートフォン・携帯から⇒ 右の二次元バーコードを読み取ると「かんたん申込み」画面につながります



PCから⇒ 新潟市役所HP内<アルザにいがた>→<新着情報>の講座募集情報から「かんたん申込み」画面につながります

アルザにいがた



FAX専用 9月13日(金)講座 参加申込書

※切らずにそのまま送信してください

新潟市男女共同参画推進センター 行
FAX : 025-246-8080 (TEL : 025-246-7713)

FAX 送信日 : 令和元年 月 日

講座「～被害者支援の一環としての～ DV加害者更生プログラムの現在」に申し込みます。

ふりがな氏名		所属(あれば)	
連絡先	〒 TEL 番号 : FAX 番号 :		
保育希望の方	ふりがな () お子さんの名前 :	月年齢 : 歳 カ月	
	ふりがな () お子さんの名前 :	月年齢 : 歳 カ月	

※提供していただいた個人情報は、講座運営の目的以外には使用いたしません。

令和元年度【相談に携わる方のための講座】 ～被害者支援の一環としての～DV加害者更生プログラムの現在

[講師] 中村 正さん (立命館大学教授)

[日時] 令和元年9月13日(金) 13:30～15:30

[場所] 万代市民会館 403・404大研修室

[参加人数] 63名 保育1名

・一般 53名

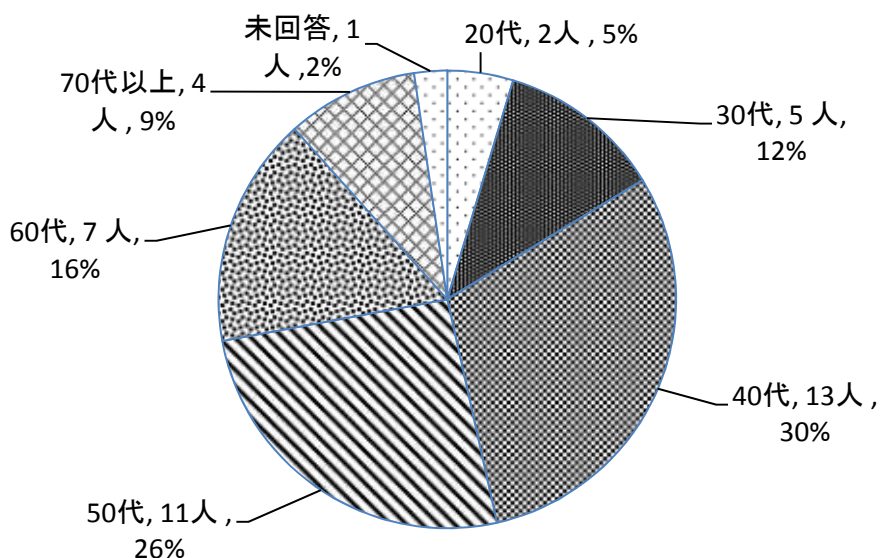
・NPO法人 新潟フェミニストカウンセリングセンター まど 職員 6名

・新潟市男女共同参画課職員 4名

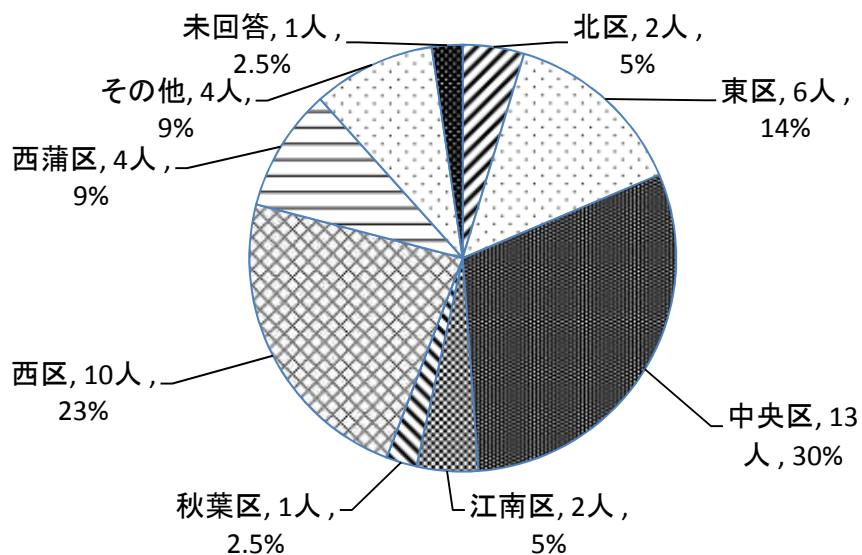
[アンケート回答人数] 43名

[申込者の所属] 民生委員・児童委員2人、市役所11人、教員2人、
医師・医療関係者3人、その他21人、所属なし16人

問1 年代をお聞かせください。

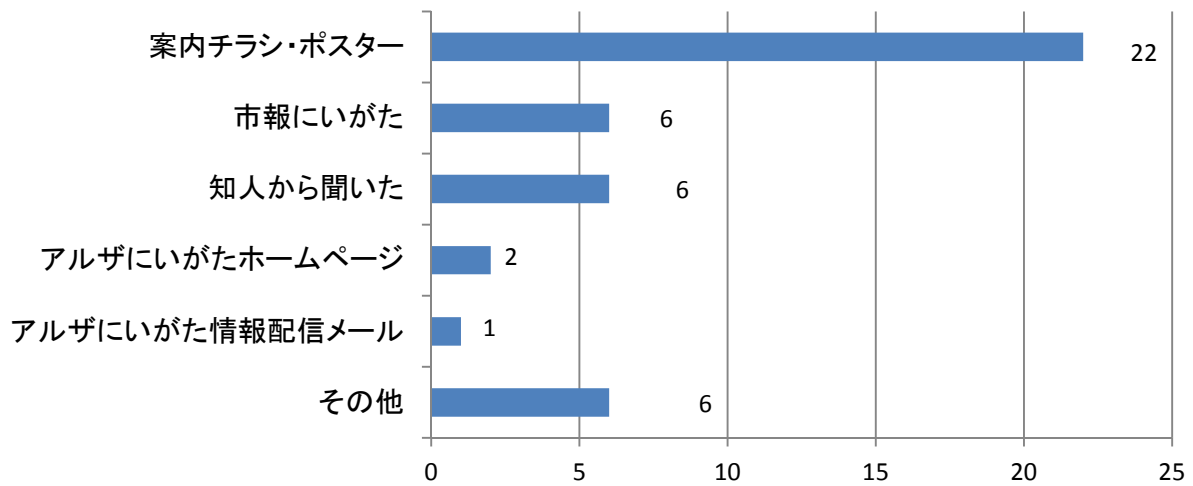


問2 お住まいの地域



その他の内訳
上越市1人
長岡市1人
阿賀野市1人
不明1人

問3 今回の講座を何でお知りになりましたか。(いくつでも)



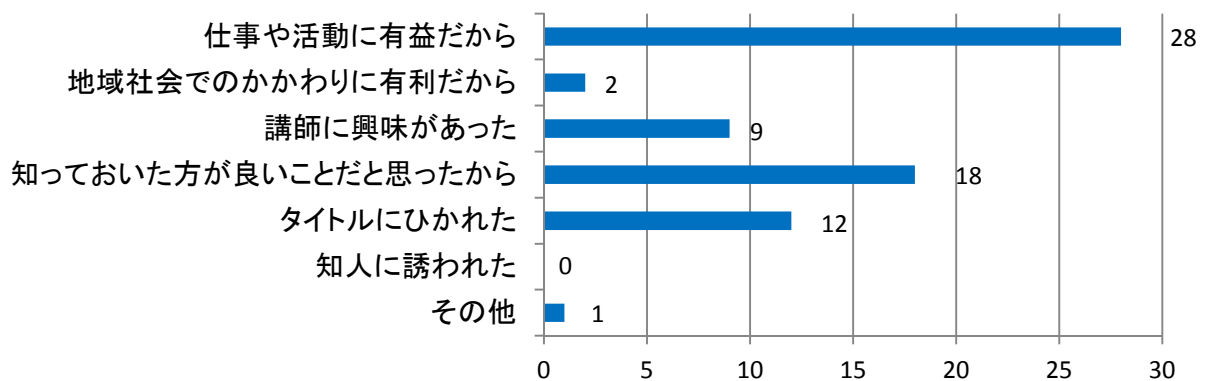
<案内チラシの入手場所>

- ・女のスペースにいがた 1人
- ・アルザにいがた 3人
- ・職場 6人
- ・市立図書館 1人
- ・西川図書館 1人
- ・市役所 3人
- ・南地区センター 1人

<その他>

- ・民生・児童委員協議会定例会 1人
- ・会議で配布された 1人

問4 参加された動機は何ですか？(複数回答可)



<その他の自由記載>

- ・社会福祉士として必要な情報だと思ったから。

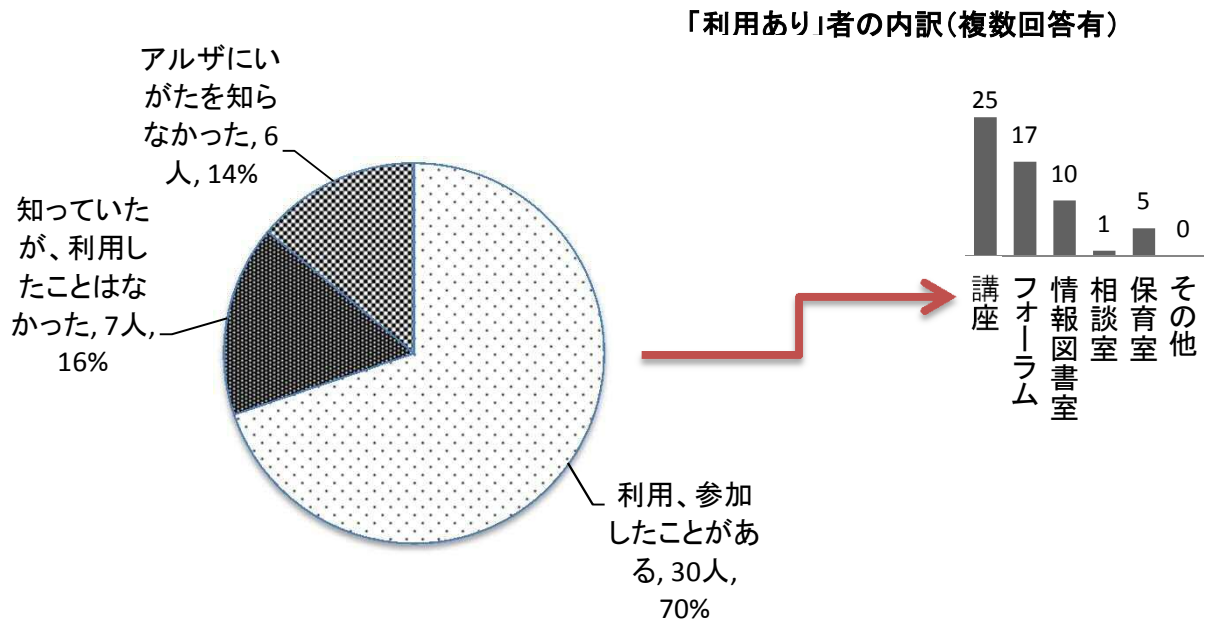
問5 本日の講座について

◆参加して満足した	94.2%
◆新しく気づいた(わかった)ことがあった	94.8%
◆学んだことを今後の活動に活かしたい	95.8%

【理由・感想など】

- ・被害者支援をしていく中で、被害者は避難して安全な生活がされれば解決と、加害者男性の気づきがないままになっている社会のままでよいかと常に思いながらいたので、とても今日の話は興味深かったです。もっとお話を聞きたかった。
- ・被害者支援の講座はたくさんあっても、加害者更生の講座はあまりないので、お話を聴けて良かったです。ありがとうございました。
- ・時間が足りなかった。
- ・いまだに性犯罪において、「被害者非難」がたえない、男子統制の法治国家であると感じた。
- ・DV加害者に接している先生のナマの声、現場の話を知ることができて、勉強になりました。自分の人生にも生かしていきたいです。
- ・加害者という最も気づきにくいグループの人々を対象とした活動をしてらっしゃる講師の話は、興味深く発見が多かったです。
- ・実際のプログラムの様子を知ることができて良かった。先生がプログラムでどのようなアプローチをしているかを実際に聞くことができて良かった。
- ・男親塾、必要な場だと思いました。現状では、つなぐ場がなく被害者が対策することが多い。
- ・分かりやすく、興味深くうかがいました。後半部分を聞けず残念でした。
- ・先生のお考え、されていることなど、とても興味深く学ばせていただきました。また、お願いしたいです。ありがとうございました。
- ・被害者だけでなく、加害者へのプログラムの必要性を強く感じました。新潟でもこのようなプログラムができることを希望します。
- ・私は医師です。医療外相談者との接点を持ち、医療系相談員の利用者目線の底上げも考えてゆきたいと思います。ありがとうございました。
- ・虐待の連鎖をとめるのには、罰を与えるのではなく、教育が必要。その教育を受けるためのルール作りが必要。中村先生の最近の取り組み、国の方向性がわかって勉強になりました。
- ・家族の中の暴力の背景に「ジェンダー」が大きく関係していることを改めて感じた。男性講師の言葉が新鮮でした。
- ・（自助）グループで学習することが大切であることを再確認しました。「男親塾」初めて知りました。全国に塾が発展すると良いですね。
- ・虐待親は「相手の粗探しがうまい」からこそ、グループワークの効果が発揮する、という視点がとても新鮮だと思いました。また、まだグループワークの取り組みについては、懐疑的な意見も多いですが、依存症に近い病理という視点もとても有用で役立てたいと思いました。
- ・加害者に焦点をあてた内容だったので興味深く聞くことができました。この分野では日本は遅れているのだと思いました。もっと行政を動かして、市民の力で支えていきたいと思いました。
- ・必要なことは必要だと言うことは大切なことだと思いました。

問6 今回以前にアルザにいがたを利用したことはありますか？



問7 相談に関する講座で、今後取り上げてほしい内容や、呼んでほしい講師などの希望がありましたらご記入ください。

- ・「災害避難における性犯罪」の問題を取り上げてほしい。(以前に長岡で行ったが、参加者のほとんどが「市職員」だったため、「行政の防災対策」が強かった。真の市民向け講座を行ってほしい。)
- ・DV加害者についての講座を連続でお願いできたらうれしいです。
- ・DVによる子への影響
- ・性暴力関連についての講演を希望します。
- ・ジェンダーについて

講座プログラム(案)

- 事業名：令和元年度 男女共同参画講座
 □講座タイトル：女性議員が増えれば社会は変わる?!
 □対象：どなたでも
 □定員：30人 応募多数の場合は抽選
 □保育：5人

学習目標		政治分野に女性の参画が必要であることを理解する。		
行動計画		1-1-1、1-2-1、2-2-1		
回	日時	内容	方法	講師・助言者
1	10/26 (土) 14:00 ～ 16:00	<ul style="list-style-type: none"> 政治分野における男女共同参画の推進に関する法律の施行について 日本の国・地方での女性議員の割合の低さについて。また、なぜそのことが問題なのか。 統一地方選挙、参議院議員選挙の結果や女性議員を増やそうとする取り組みなどについて 	講義 グループワーク	皆川 満寿美さん 中央学院大学現代教養学部准教授

女性議員が増えれば 社会は変わる?!



衆議院議員の女性の割合は、
10.1%だって。

7月の参議院議員選挙では、当選者の
女性の割合は22.6%で、前回選挙の
23.1%より低かったんだよ。

少ないよね。
じゃあ、女性の意見は
反映されにくいのかな？

これってやっぱり
ヘンだよな？

令和元年 10月26日(土)
14:00~16:00

【会場】

万代市民会館 403・404大研修室

【講師】

皆川 満寿美さん

(中央学院大学現代教養学部准教授)

【定員】

30人 ※応募多数の場合抽選

【保育】

定員5人(要事前申込・6か月以上未就学児)

【申込み】

「電話」もしくは「かんたん申込み」

※詳しくは裏面をご覧ください。

【締切】

10月16日(水)

参加
無料

保育
あり

問い合わせ



〒950-0082

新潟市中央区東万代町9-1(万代市民会館3F)

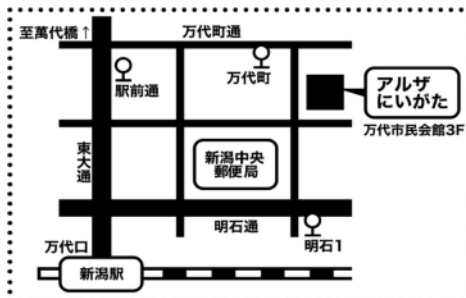
TEL:025-246-7713

FAX 025-246-8080

E-mail alza@city.niigata.lg.jp



アルザにいがた HP



◆新潟駅から徒歩7分。駐車場がありません。周辺の有料駐車場をご利用になるか公共交通機関でお越しください。

平成 30 年 5 月に「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が施行されました。
衆議院議員に占める女性の割合は 10.1%で、国際比較すると、
193 か国中 165 位（平成 31 年 3 月現在）となっています。
なぜ、日本は女性議員が少ないのか、どうしてそのことが問題なのかを考えます。



講師：皆川 満寿美さん

1961 年生まれ。
お茶の水女子大学大学院博士課程単位修得退学。
専門分野は、社会学、ジェンダー研究。
1993 年より首都圏の大学複数でジェンダー系授業を
担当する他、自治体や女性団体での講座経験多数。
2018 年 4 月より、中央学院大学現代教養学部准教授。



【申し込み方法】

10/16（水）締切

■ 電話 246-7713

* 月曜日～金曜日 8:30～17:30 *
(祝日を除く)

■ かんたん申込み



右の二次元コードを読み取ると
「かんたん申込み」画面につながります



新潟市役所HP内<アルザにいがた> → <新着情報>の
講座募集情報から「かんたん申込み」画面につながります

アルザにいがた



Twitter 始めました♪

右の二次元コードを読み込んで「アルザにいがた」のフォロー、
リツイート、いいね よろしくおねがいします
講座情報等をお届けします

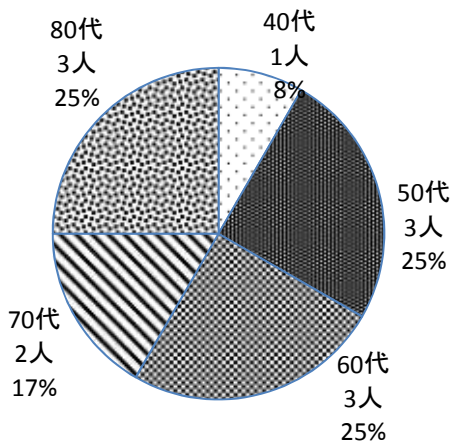


男女共同参画講座
「女性議員が増えれば社会は変わる?!」
アンケート結果

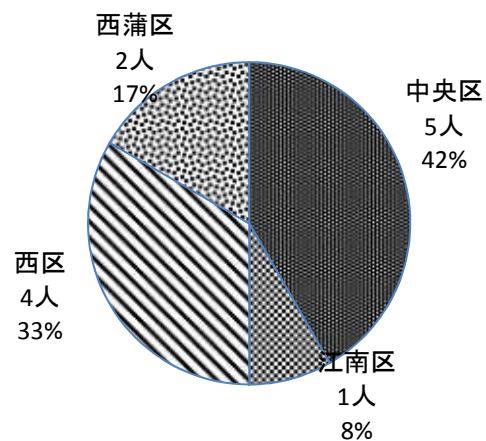
日時	講師	受講者数 (保育人数)
10/26 (土) 14:00 ～ 16:00	皆川満寿美さん 中央学院大学現代教養学部准教授	16人 (0)

◆応募総数:23人 ◆受講者数:16人 ◆アンケート回答者数:12人

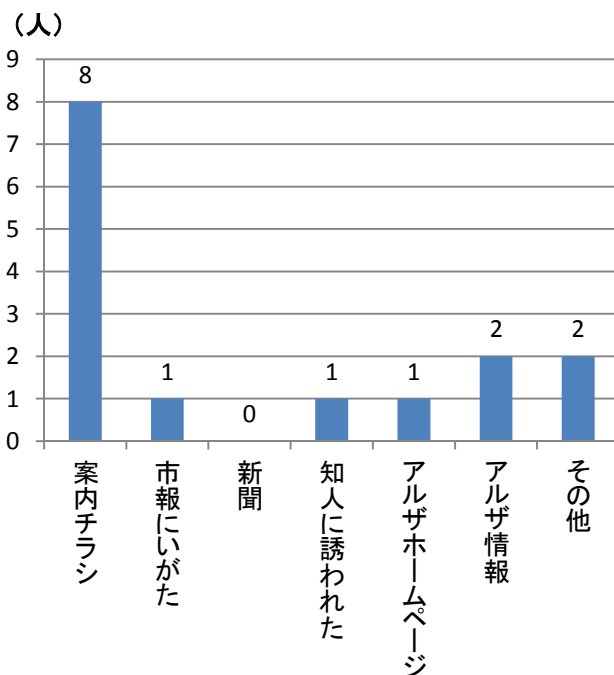
問1 あなたの年代は



問2 あなたのお住まいは



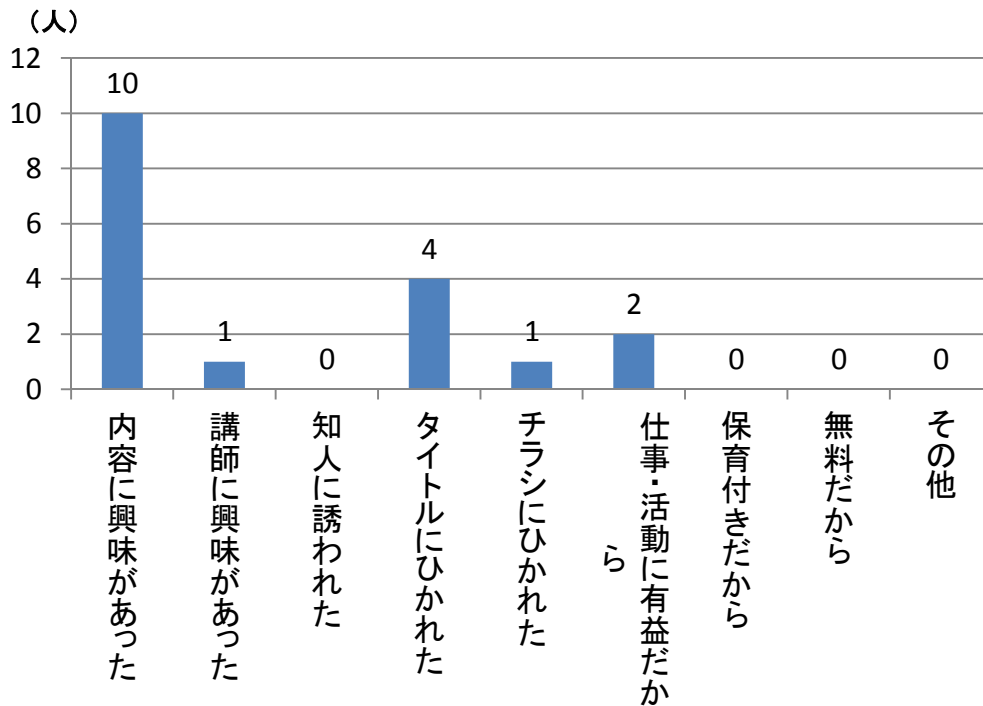
問3 今回の講座を何でお知りになりましたか (いくつでも)



案内チラシの入手場所

アルザにいがた	5
にいがた女性会議	1
女のスペース・にいがた	1

問4 参加された動機は何ですか（いくつでも）



問5 講義の感想をお聞かせください

- ・大変勉強になった。現状の女性議員、男女共同参画を知ることが必要。
- ・政治が毎日の生活に密着していることを実感している。女性の視点での政治が現実になるように行動していこうと思います。
- ・新潟にしぼった部分があり、とてもわかりやすかった。無投票の選挙は「民主主義が死んでいる」が心に残った。
- ・普段あまり考えたことのないテーマだったので、講師の話は大変参考になった。
- ・大変おもしろかったです。
- ・女性議員の統計・情報がいろいろ整理されていてよかった。わかりやすくよかった。女性議員が増えれば社会がどう変わるのかどうかについても講義いただくと良かったと思う。
- ・女性の国会議員の世界のランキングが低いことを知った。
- ・平等後進国、差別先進国日本のまだまだお寒い事情がうかがえた。「戦時中の固定観念」が変わるには時間が必要だと思う。
- ・何度か聞いているので、よく理解できた。

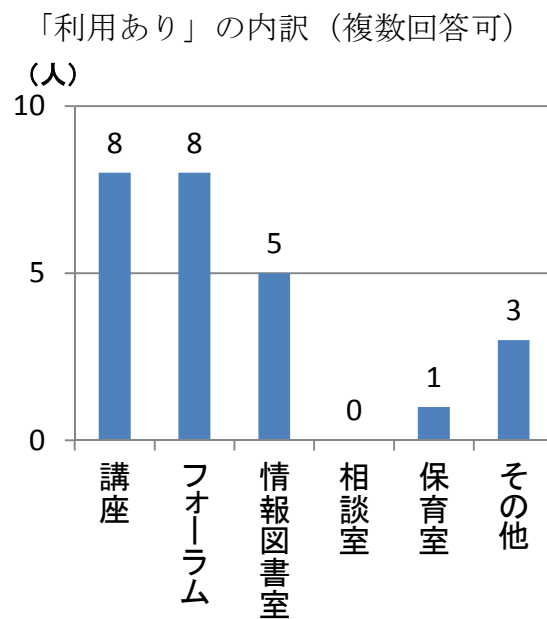
問6 満足度はいかがでしたか

満足度 91.7%

- ・「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」は、まず政党への努力義務と同時に行政がどんどん政治関連セミナー等の実施を強く要望します。
- ・いろいろ考えさせられました。
- ・話がわかりやすかった。
- ・法律制定により地方自治体にも責任のあることを明確に話していただき、アルザの事業ももっと考えていく必要があると思った。毎年関連の講座を願います。
- ・女性が政策に参画することによって働き方も変わるのではないか。

問7 今回の講座以前にアルザにいがたを利用したことがありますか

利用、参加したことがある 100%



令和元年度 第1回新潟市男女共同参画推進センター利用登録団体交流会

プログラム

1	日 時	令和元年7月28日（日）午前10時～正午
2	会 場	万代市民会館4階 403・404 研修室
3	内 容	1 開会あいさつ 2 団体活動事例発表（NPO法人 子ども・人権ネット CAPにいがた） 3 グループワーク（ホワイトボードミーティング®の手法を使い、男女共同参画について考える） 4 アンケート記入 5 閉会
4	その他	各団体のPRチラシ・資料など、出席者に配布したいものがありましたら、事前または当日にご持参ください。 （参考：近年の出席団体数は概ね30～40団体です。）

令和元年度 第1回新潟市男女共同参画推進センター
アルザにいがた 利用登録団体交流会
アンケート集計結果

**問1：本日の登録団体交流会全体について、ご感想をお書きください。
(活動事例発表や、グループワークについて)**

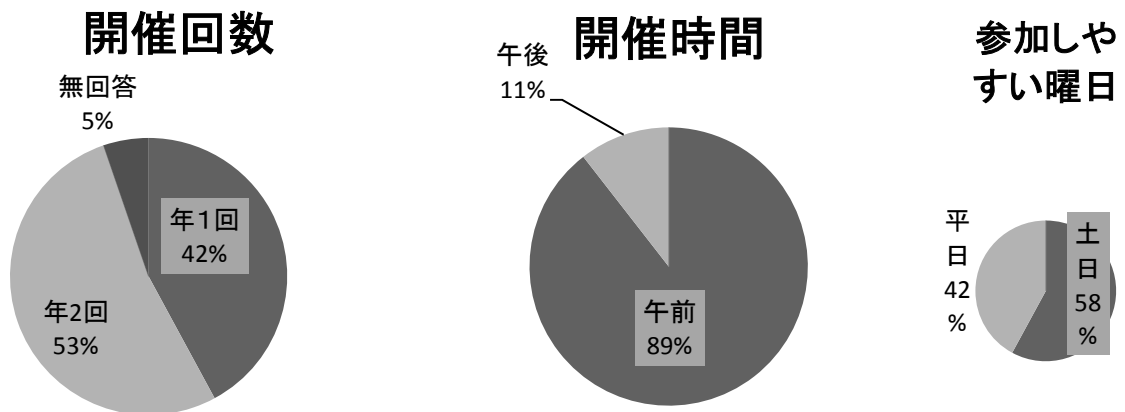
【活動事例発表について】

- ・事例発表は、23年間のCAPの活動が良くわかった。
- ・団体事例発表の後に質問・感想の時間が必要では？発表した団体にとってもよいことなので
- ・CAPはかなり前に体験していたが、新しい情報を得られて良かった。
- ・他団体の活動を詳しく知れて良かった。
- ・活動事例発表は資料があったのでわかりやすかった。

【グループワークについて】

- ・やり方などを飲み込むまで中々うまくいかなかった（年のせい）。やってみれば面白かった。
- ・難しかったが、慣れると面白いのかなと思う。何度かワークショップをしていただけると良いのではないかと思う。
- ・会議の手法としては興味深いと思う。
- ・コミュニケーションのツールとしては有効だと思った。時間の制約の中で仕方がないと思うが、手法をもう少しわかりやすく、丁寧な説明がほしかった。
- ・男女共同参画を考えさせるのか、ホワイトボードミーティングの手法を学ぶのか、どっちつかずで焦点がボケている。どちらか一方に絞るべき
- ・形式に従って進めることで深まるという良い方法だと思う。
- ・このテーブルのメンバーは皆さん70代だった。ホワイトボードミーティングのテクニックは少しわかりずらかった。男性も女性も、男は仕事、女は家庭の意識が強く不思議と思わない・・・困ったものだ。
- ・ホワイトボードミーティングの説明で少し迷う所が多かったが結果的には面白く学びができた。
- ・手法を持って帰ってもらいたかったのか？男女共同参画について話してほしかったのか？ホワイトボードミーティングでやる必要があったのかどうか。参加者が混乱するやりかたはどうだろう。
- ・ホワイトボードミーティングのフレームを理解するのは難しかったが、交流できたことは楽しかった。
- ・ホワイトボードミーティングの手法についてはとても役に立ったが、後半の「身近な男女共同参画」は難しかった。
- ・書くことの難しさを感じた。
- ・「男女共同参画」というテーマについて話し合うのだとしても、もう少しくだけて「気になっている事」「どうにかしたい事」「腹が立つ事」などにしてもらえると考えやすかったかも
- ・楽しく出来た。
- ・いい手法。活用したい。
- ・ホワイトボードミーティングを体験できて良かった。
- ・「私を語る10の言葉」は面白い手法

問2：今後の登録団体交流会について、ご要望などがありましたらお書きください。
(開催時期・開催回数・平日/休日 内容・講師など)



講師、内容について

- ・適切だった。
- ・せっかく4人一組になれたのにあまり交流がもてなかったのが残念だった。
- ・CAPにいがたの活動をお聞きして”人権”の大切さを感じた。ありがとうございました。
- ・よくわからなかった。
- ・今回のような形は参考になる。
- ・一生懸命に説明していただきましたが、70代の私には理解のできない所があり申し訳なかった。ですが我が家では男女共同参画はできている。(相手ができること、好きなことをやってもらう)
- ・今回は以前と比べると良い交流会だったと思う。今回一緒のグループになった団体の紹介が聞けなかったので今後検討してほしい。
- ・よくわからないまま進んだような気がする。
- ・せかされるような感じがした。
- ・毎回いろいろな内容、講師で楽しい。偏りない内容を今後もお願いしたい。
- ・大切なことを改めて感じた。
- ・新しい視点だった。
- ・大変良かった。
- ・上手な2人だった。楽しめた。

問3：「アルザにいがた」、新潟市の男女共同参画について、ご意見・ご要望などがありましたらお書きください。

- ・今後も、このセンターの目的・趣旨に合うような交流会を開催してほしい。
- ・新潟市の男女共同参画の方向性と具体をきちんと示してほしい。
- ・新潟市の男女共同参画について、それぞれの団体に何ができるのか？もう少し方向性が見えてもいいのではないかと。
- ・意識のある人は良いが、ない人にどのようにアピールするのか？そこが不足かなと思う。
- ・登録団体紹介